

本書は、foobar2000 での DSD ネイティブ **ASIO 2.1 形式再生** をお手伝いするための参考文書となりますので、
本書に関する質問にはお答えできません。

DSD ネイティブ再生方法

Windows: foobar2000



アムレック

目次

DSD ネイティブ再生方法	1
はじめに.....	3
foobar2000 に於ける DSD 再生に必要なコンポーネントです。	3
DSD 再生までの流れ	3
1.foobar2000 のインストール.....	5
2. ASIO プラグインのインストール	8
3. Super Audio CD Decoder プラグインのインストール	11
4.パソコンの USB に AL-9628D を接続します。	19
5.ASIO ドライバーのインストールを行います。	22
6.foo_dsd_asio の設定.....	25
7.SACD の設定	29
8.Output の設定	30
9.DSD の再生	31
10. Column UI プラグインのインストールと設定	32
11.BRAVO-X サウンドツールの説明	37

はじめに

弊社の DSD 対応機器 AL-9628D は [Windows XP/Vista/7/8/8.1/ 10](#) 上でフリーソフトである foobar2000 を使って **DSD ネイティブ ASIO 2.1 形式**の再生を行うことができます。本項では foobar2000 の導入から DSD の再生までを解説します。

但し MAC での DSD の再生はできません。**(※MAC では DSD ネイティブ ASIO 2.1 形式は使用できません。)**

DSD 対応機器の USB ドライバ、ASIO ドライバのインストール方法は取扱説明書に記載しています。
本書を読み進める前にご使用の PC に USB ドライバ、ASIO ドライバを先にインストールしてください。

なお、付属の SD カードに foobar2000 と各種プラグインを収録する許可は頂いていますが、フリーソフトですので**本書の内容、foobar2000 や各種プラグインに関して弊社ではサポートできませんのであらかじめご了承ください。**

Foobar2000 に於ける DSD 再生に必要なコンポーネントです。

1. Foobar2000 : ファイル名 (foobar2000_v1.3.2.exe)

ダウンロード先アドレスです。 <http://www.foobar2000.org/download>

2. ASIO 出力プラグイン: ファイル名(foo_out_asio.fb2k-component)

ダウンロード先アドレスです。 http://www.foobar2000.org/components/view/foo_out_asio

3. Super Audio CD Decoder プラグイン: ファイル名(foo_input_sacd-0.7.1.zip)

ダウンロード先アドレスです。 <http://sourceforge.net/projects/sacddecoder/files/>

DSD 再生までの流れ

1.foobar2000 インストール

お使いの PC で音楽再生ソフト foobar2000 を使用できるようにします。

2.ASIO プラグインのインストール

foobar2000 で ASIO を利用できるようにします。

3.Super Audio CD Decoder プラグインのインストール

foobar2000 で DSD ファイルを再生できるようにします。

4.パソコンの USB に AL-9628D を接続します。

ドライバーソフトウェアのインストールを行います。

5.ASIOドライバーのインストールを行います。

BRAVO-Xドライバのインストールを行います。

6.foo_dsd_asio の設定

DSD を再生する機器、DSD の送り方を設定します。

7.SACD の設定

DSD の再生方法の設定を行います。

8.Output の設定

出力するドライバの設定を行います。

9.DSD の再生

DSD ファイルを再生します。

10.Column UI プラグインのインストールと設定

プレイリストに登録しているファイルの種類やサンプリングレート等を表示するようにします。

1.foobar2000 のインストール

お使いの PC に foobar2000 をインストールします。

ダウンロードアドレス先です。最新版をインストールしてください。

<http://www.foobar2000.org/download>

ブラウザは IE をご使用ください。本書の図はすべて IE で実行したものを表示しています。

下記メニュー画面が表示されましたら「**フリーソフト foobar2000 v1.3.2 のインストール**」(バージョンは変わりますので最新版を使用してください。)をクリックしてください。

下記画面が表示されたら実行をクリックすると foobar2000 のインストールが始まります。
インストール時の設定はデフォルトのままに問題ありません。



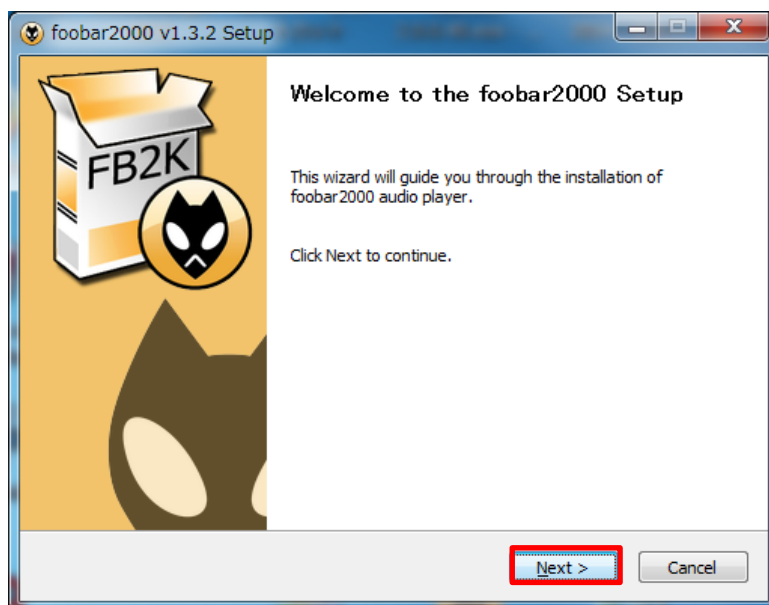
最新版の foobar2000 は以下のアドレスにあります。

<http://www.foobar2000.org/download>

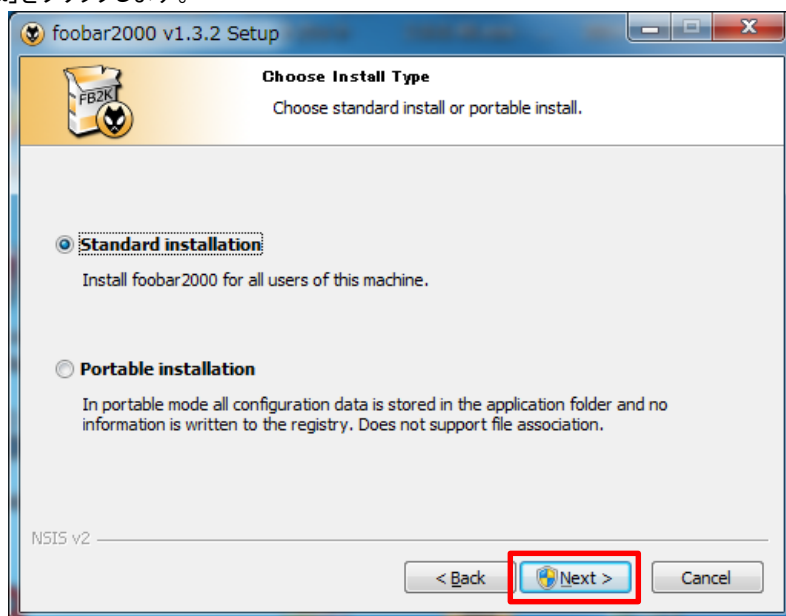
(Download ページアドレス)

最新版をインストールしたい場合は上記アドレスから Latest stable version を選んでインストーラーをダウンロードし、インストールして下さい。

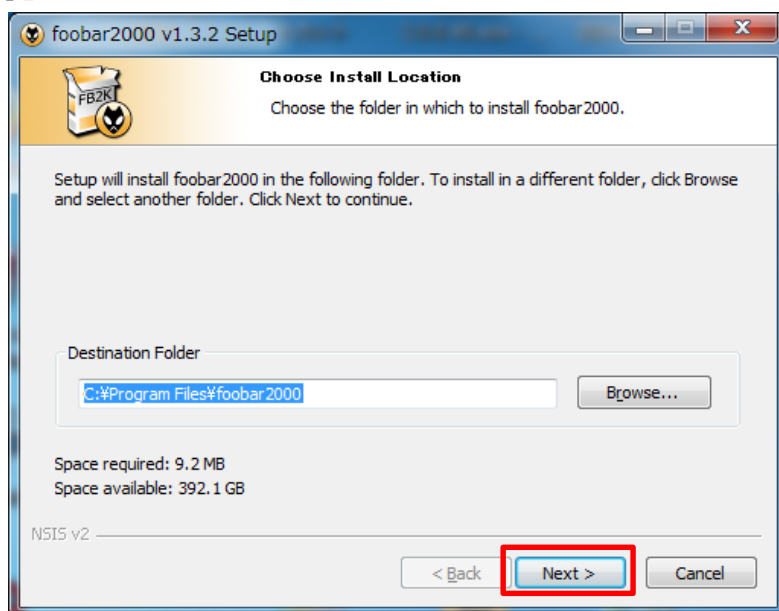
「INext」をクリックします。



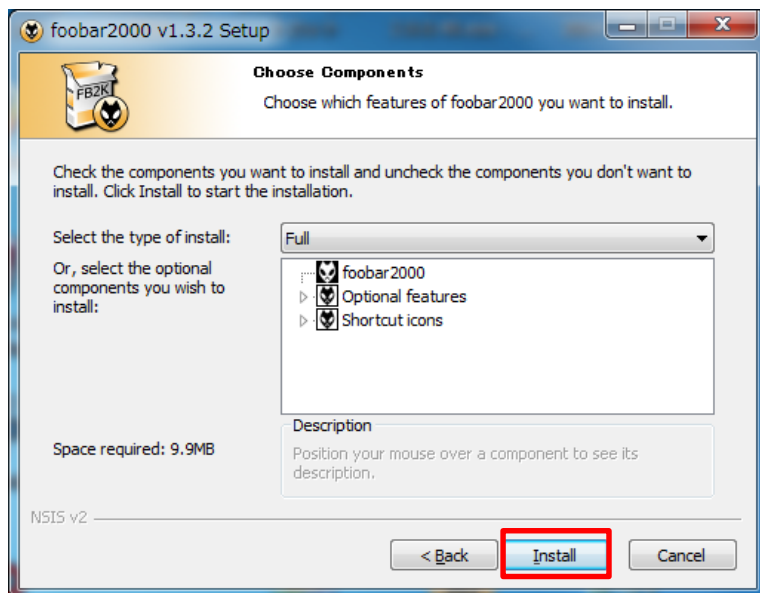
「Next」をクリックします。



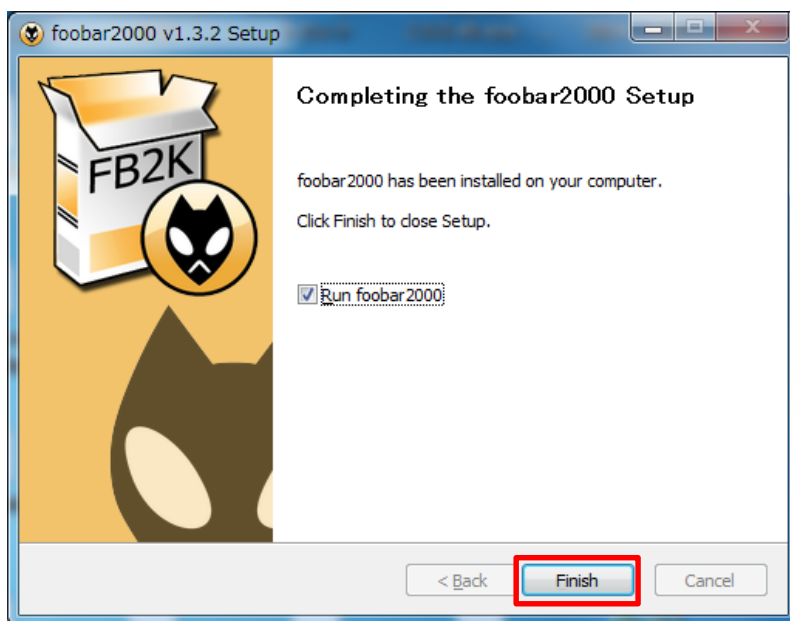
「Next」をクリックします。



「Install」をクリックします。



「Finish」をクリックしてインストールが終了です。



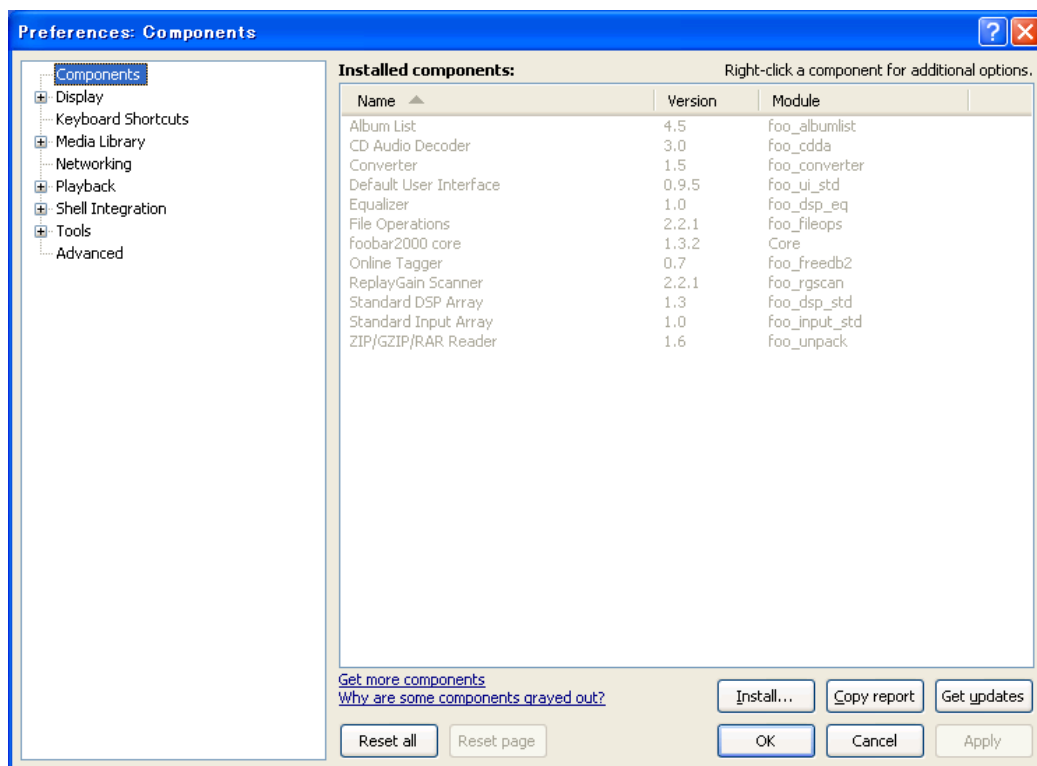
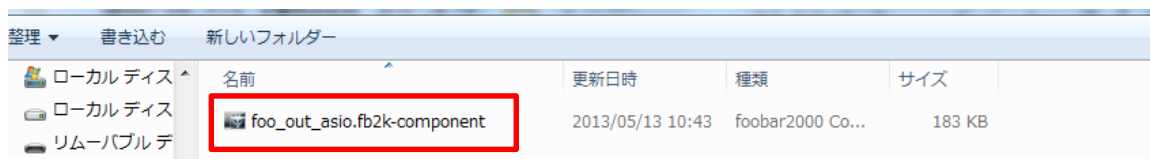
2. ASIO プラグインのインストール

foobar2000 で ASIO を利用できるようにします。

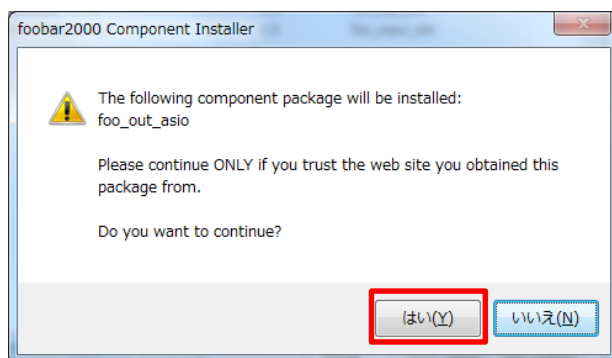
ASIO プラグインのインストールの前に foobar2000 は先にインストールしておいてください。

付属の SD カード又は CD のメニュー画面で AL9628D ソフトウェアの中の **Foo_out_asio.fb2k-component** を選択します。

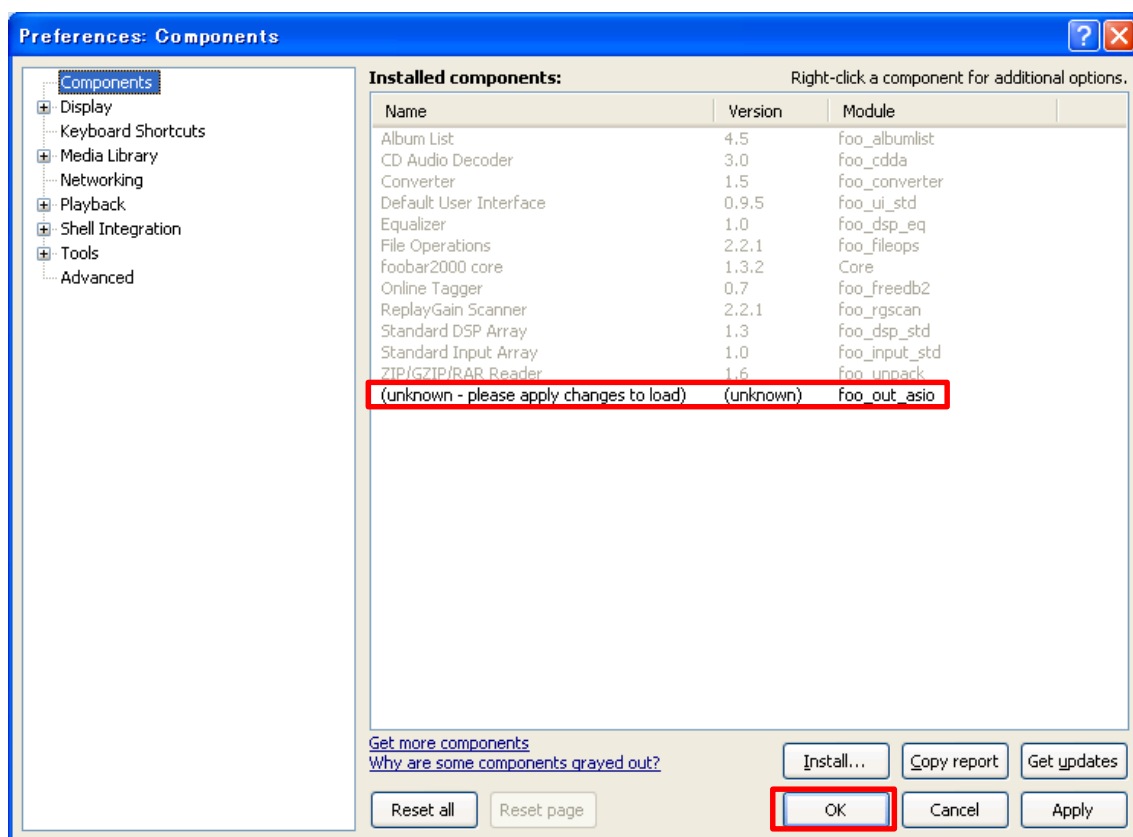
下記のウインドウ(エクスプローラー)が表示されますので「**foo_out_asio.fb2k-component**」をダブルクリックして実行してください。



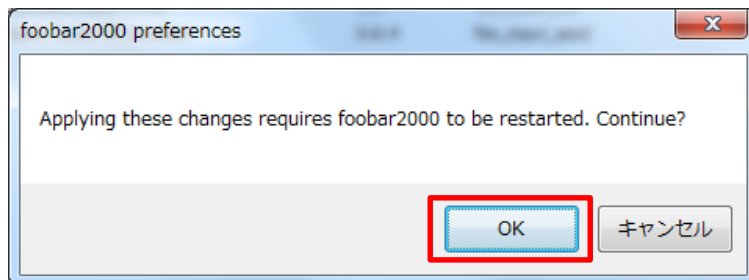
foobar2000 が起動して下記の画面が表示されますので「はい」をクリックします。



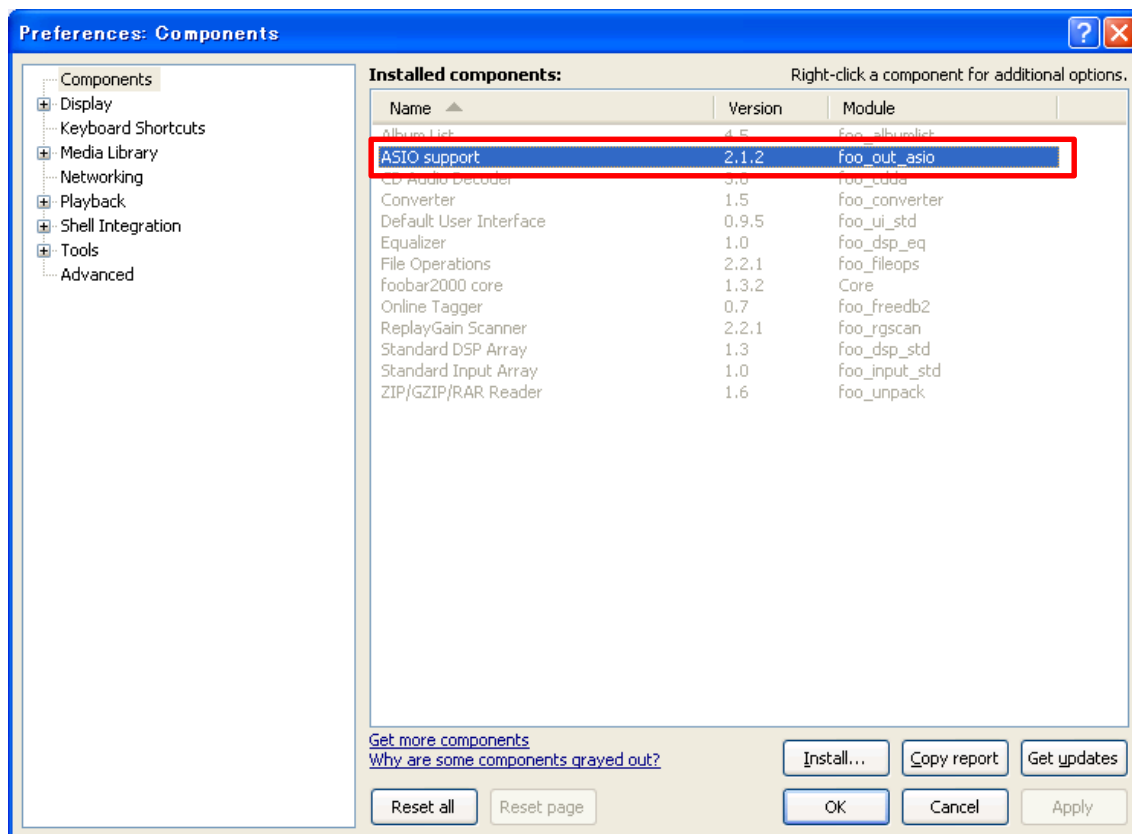
下記の画面が表示されますので「OK」をクリックします。



下記の画面が表示されますので「OK」をクリックすれば、インストール完了です。



コンポーネントに、**ASIO support 2.1.2** **foo_out_asio** がインストールされました。



最新版は foobar2000 の Components ページにあります。

foobar2000 の Components ページの ASIO support ... (...はバージョン名)をクリックして ASIO プラグインのダウンロードページに移動してダウンロードしてください。

<http://www.foobar2000.org/components>

(Components ページアドレス)

3. Super Audio CD Decoder プラグインのインストール

foobar2000 で DSD ファイルを再生できるようにします。

※注) 付属の Sd カード のメニュー画面で AL9628D ソフトウェアの中の **(foo_input_sacd-0.7.1)の表示をクリックしてください。**Windows Vista / 7 / 8 / 8.1/ 10 に対応しています。

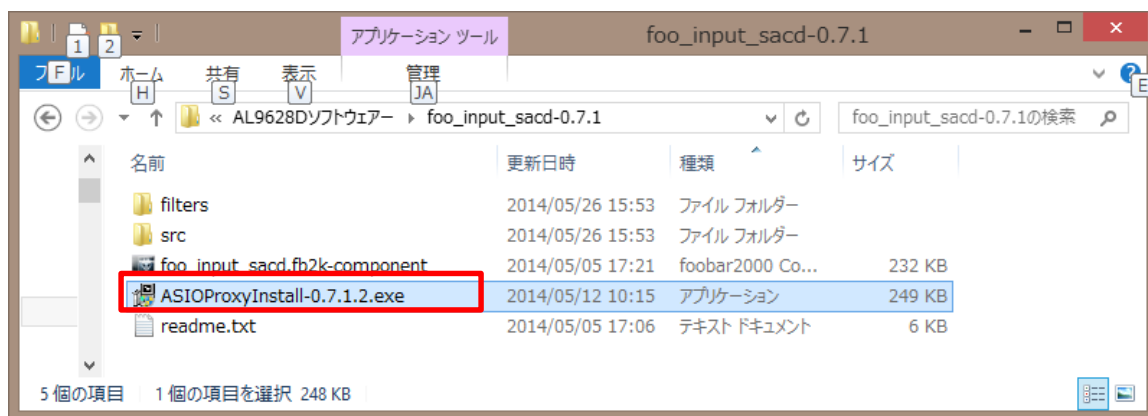
Window Xp は使用できません。

※ 注) Window Xp は(foo_input_sacd-0.6.6)を使用してください。

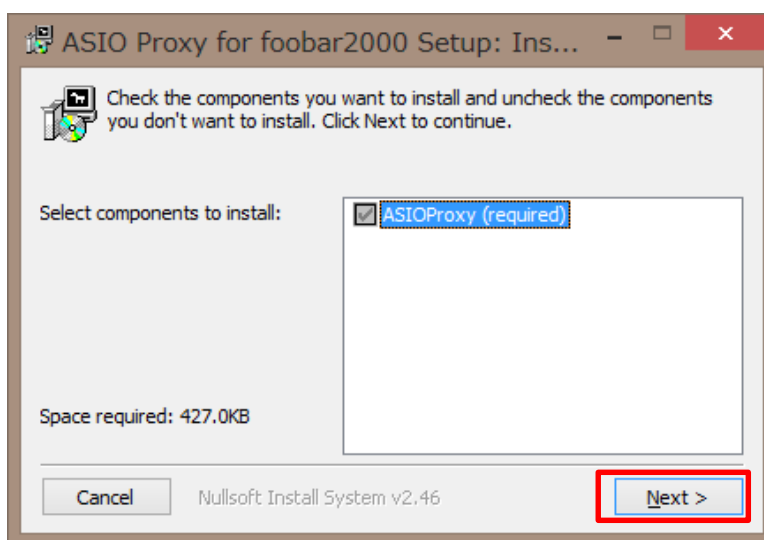
Super Audio CD Decoder プラグインのアドレスです。

<http://sourceforge.net/projects/sacddecoder/files/>

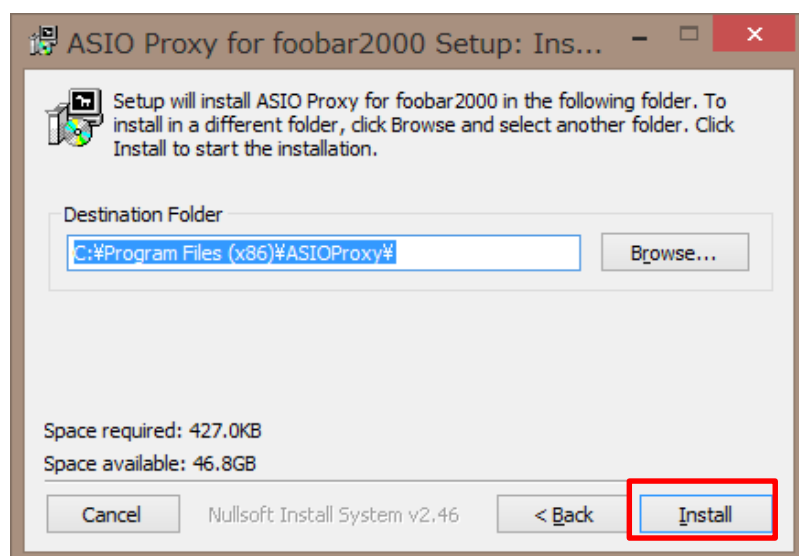
下記のウインドウ(エクスプローラー)が表示されますので「**ASIOProxyInstall-0.7.1.2.exe**」をダブルクリックして実行してください。**Window Xp は(foo_input_sacd-0.6.5.exe)** をダブルクリックして実行してください。



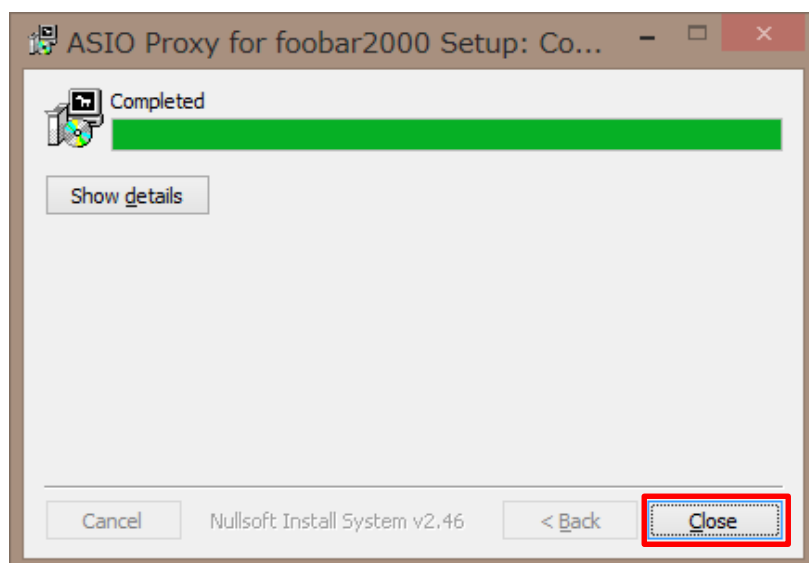
下記の画面が表示されますので「Next」をクリック



下記の画面が表示されますので「Install」をクリック

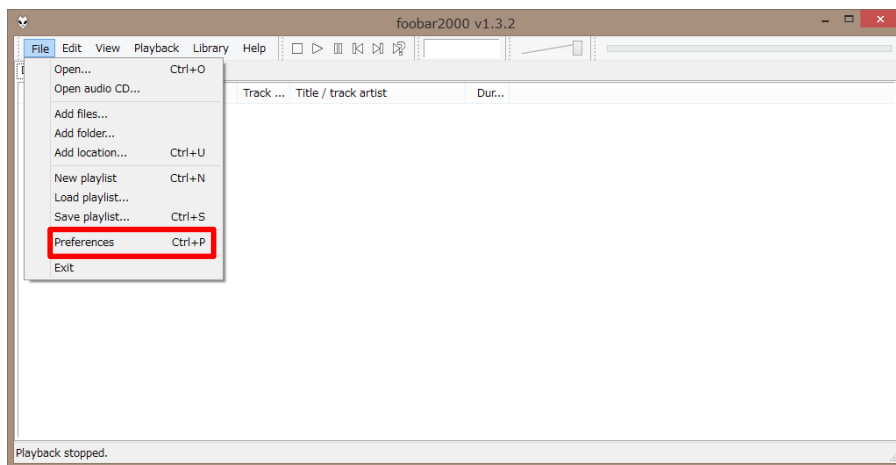


下記の画面が表示されますので「Close」をクリック

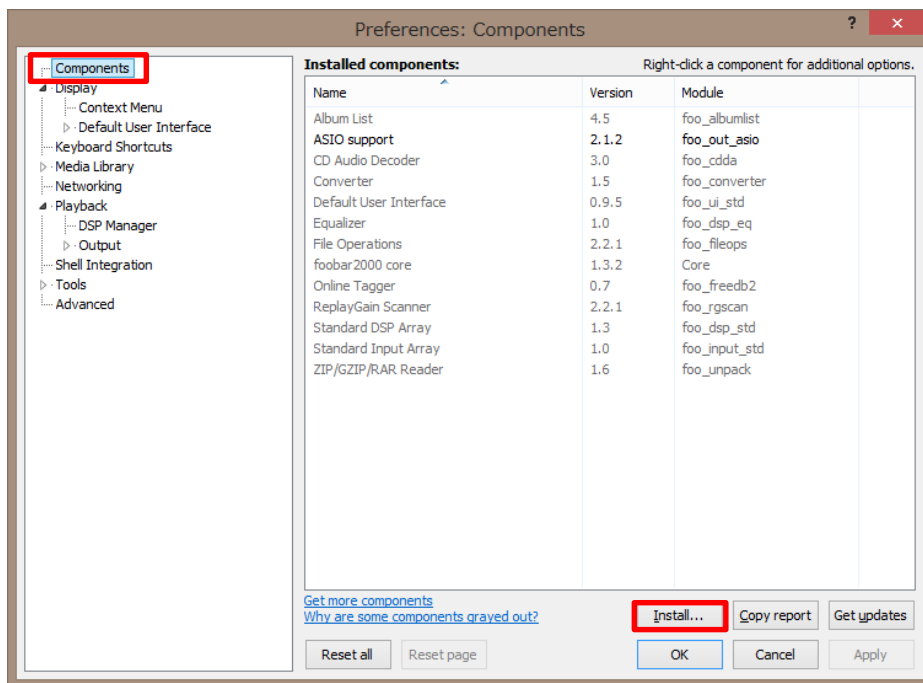


次に foobar2000 の設定も必要となります。

foobar2000 を起動してメニューの File → Preferences をクリックすると Preferences ウィンドウが表示されます。

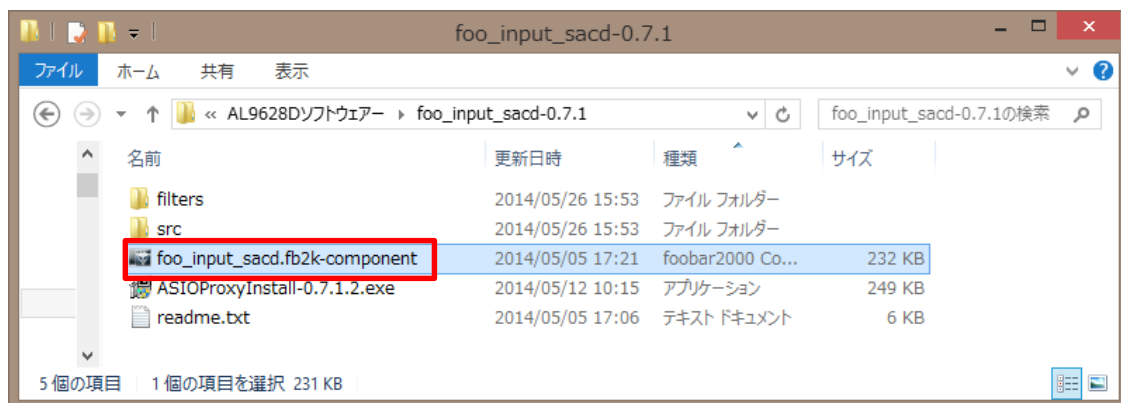


Preferences ウィンドウの左上にある Components をクリックすると右側の画面が変化し、右下に Install...ボタンが表示されますのでクリックして下さい。

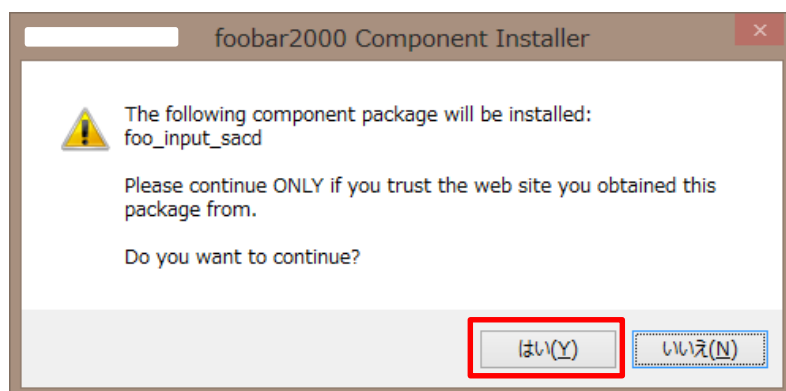


次の選択画面になりますので付属の SD カード内の

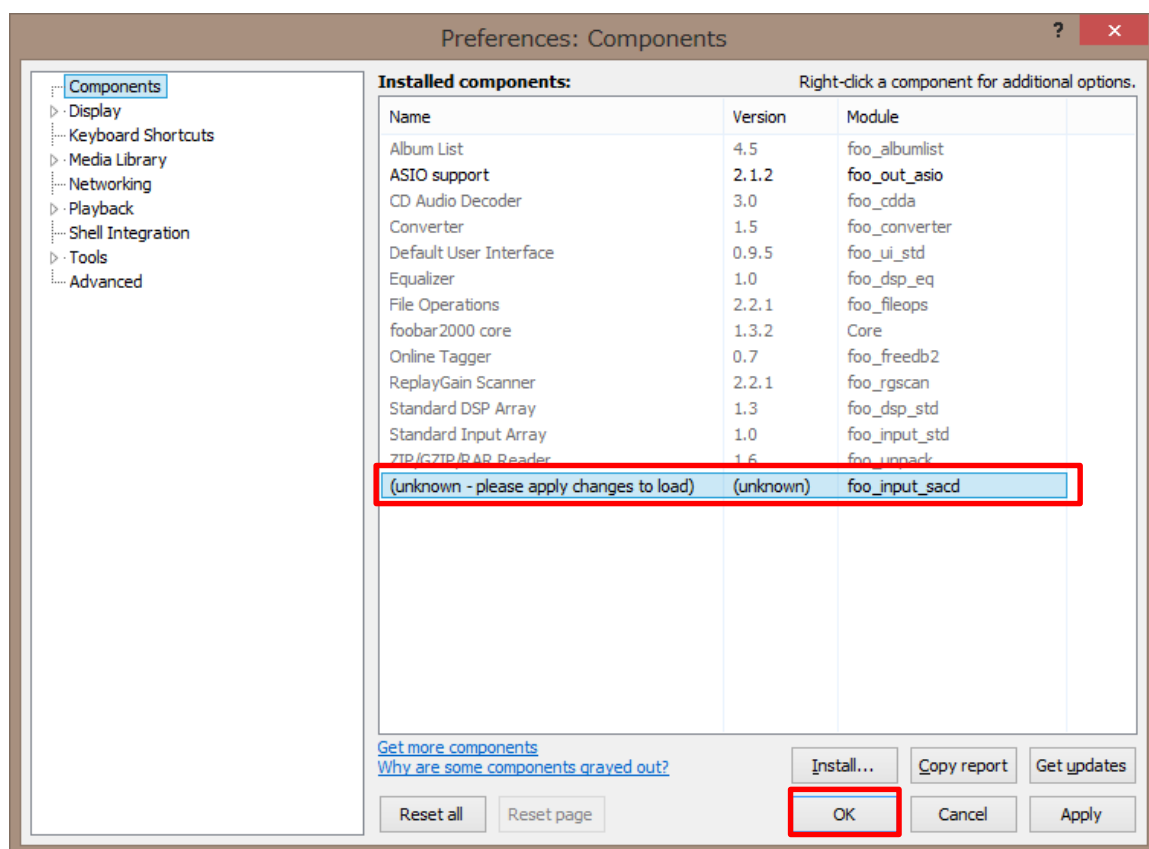
" **foo_input_sacd-0.7.1** " 中の **foo_input_sacd.fb2k-component** を指定して 2 回クリックしてください。



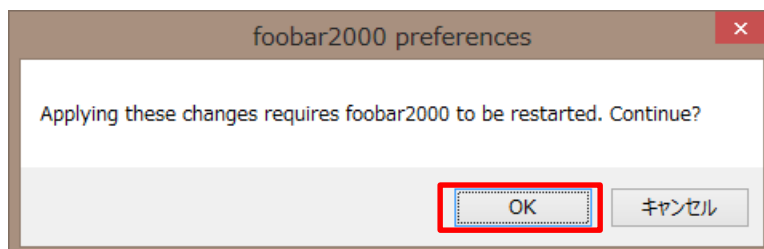
コンポーネントインストーラではいを押します。



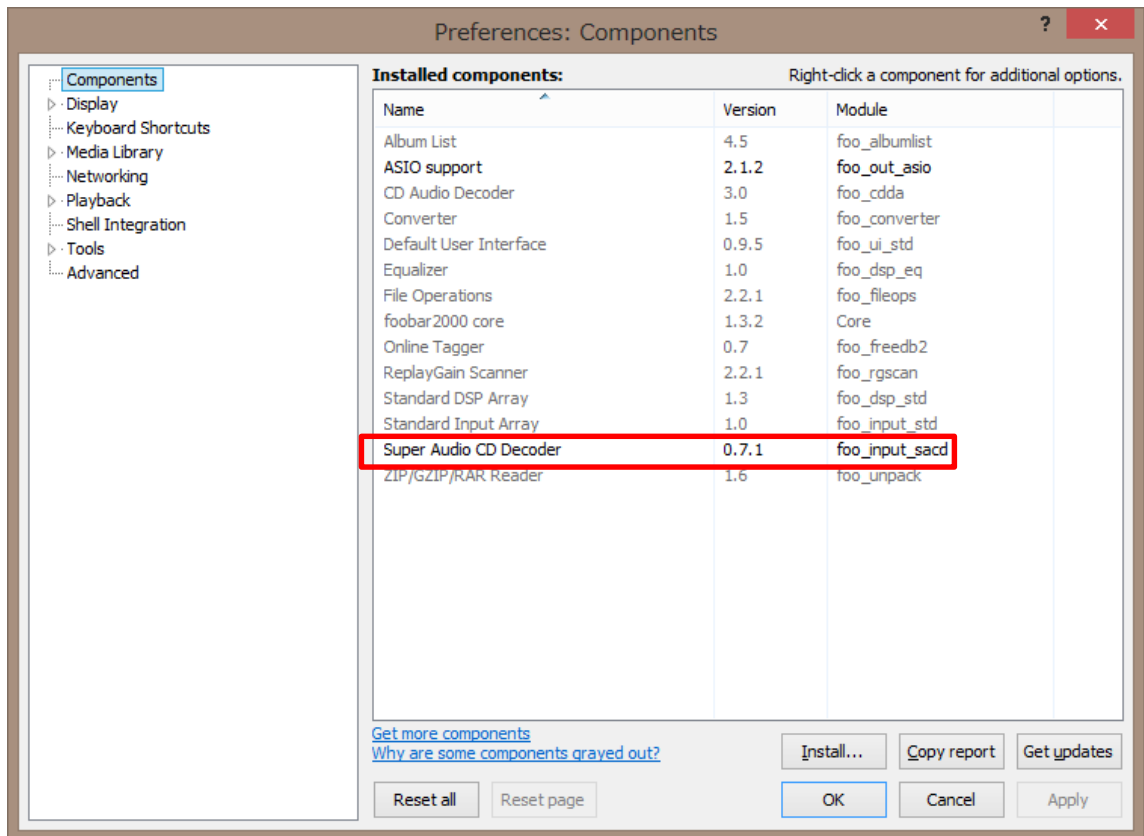
下記画面で OK を押します。



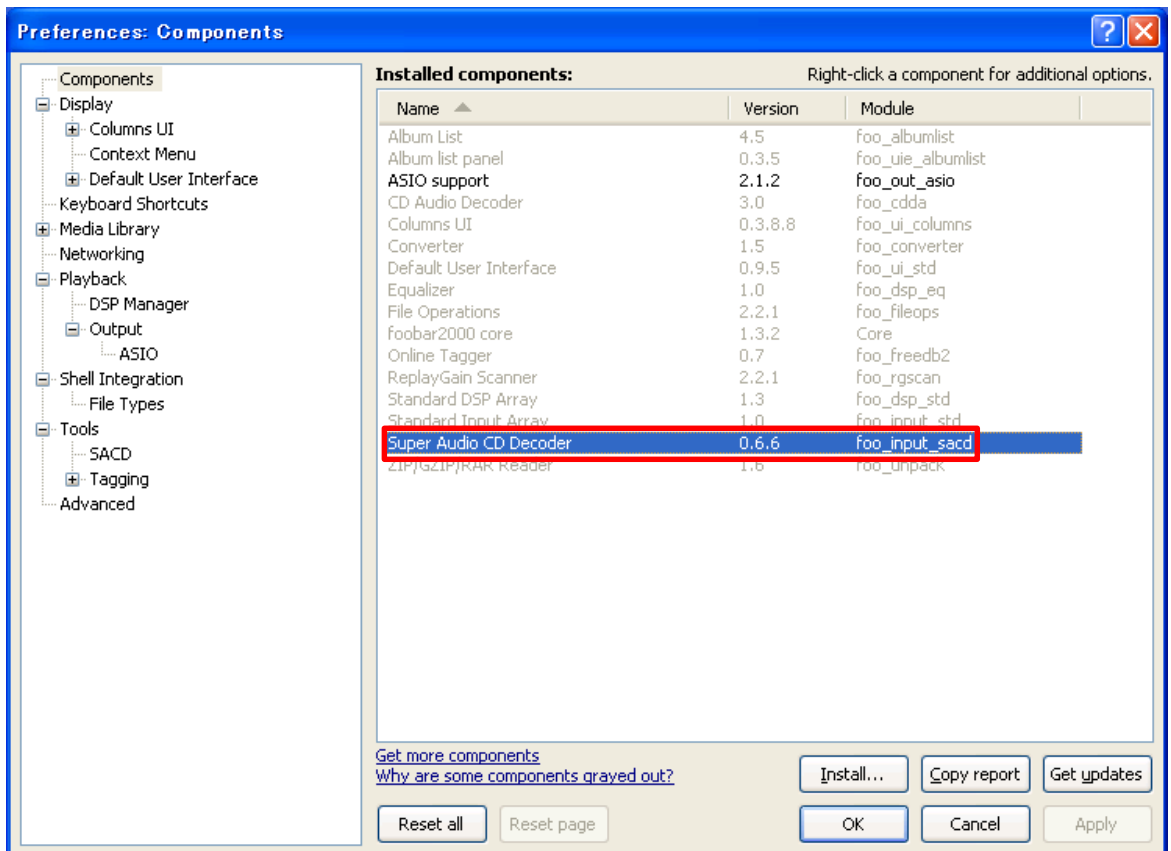
Foobar2000 を再起動するメッセージが出てきますので「OK」をクリックして foobar2000 を再起動してください。
これで Super Audio CD Decoder プラグインのインストールは終了です。



コンポーネントに、**Super Audio CD Decoder 0.7.1 foo_input_sacd** がインストールされました。

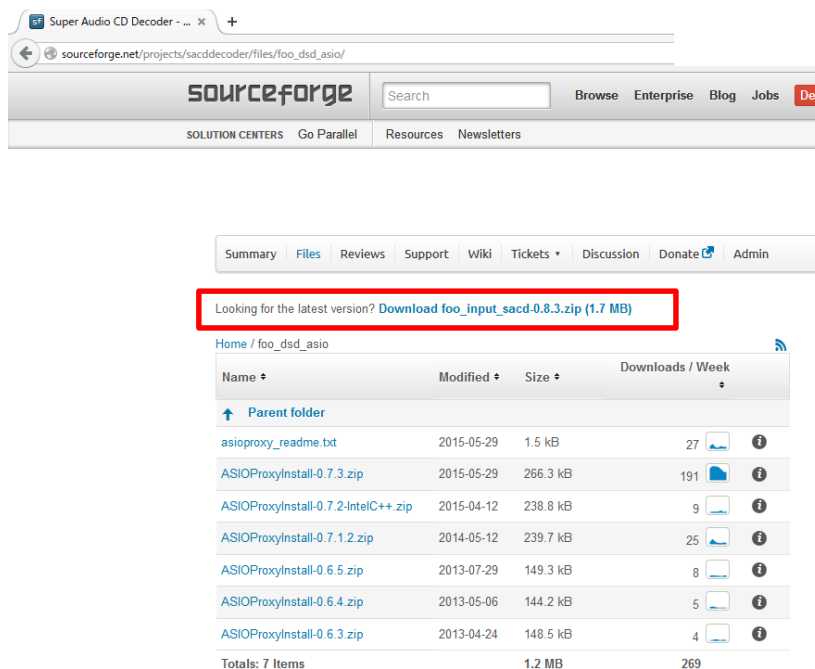


Windows XP ではコンポーネントに、**Super Audio CD Decoder 0.6.6 foo_input_sacd**がインストールされました。



Super Audio CD Decoder プラグインの最新版は foobar2000 のホームページの中にはありませんので、検索エンジンで Super Audio CD Decoder を検索して探して下さい。2015 年 8 月現在、検索エンジンで Super Audio CD Decoder を検索すると下記のページが出てきますので最新版のプラグインをダウンロードして下さい。

SACD プラグインアドレス http://sourceforge.net/projects/sacddecoder/files/foo_dsd_asio/



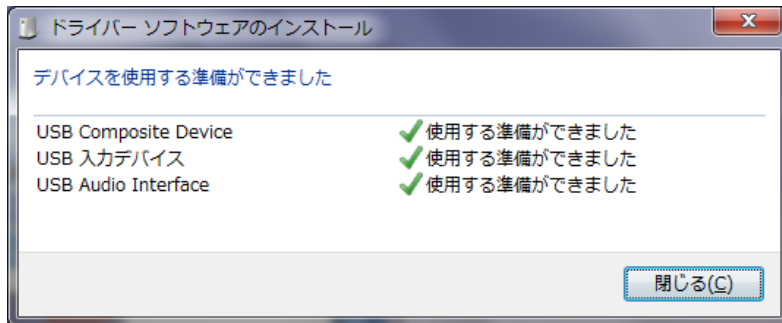
The screenshot shows the SourceForge project page for 'foo_dsd_asio'. The page has a navigation bar with links for Summary, Files, Reviews, Support, Wiki, Tickets, Discussion, Donate, and Admin. Below the navigation bar, there is a message: 'Looking for the latest version? [Download foo_input_sacd-0.8.3.zip \(1.7 MB\)](#)'. This message is highlighted with a red box. Below the message, there is a table listing files for download. The table has columns for Name, Modified, Size, and Downloads / Week. The files listed are:

Name	Modified	Size	Downloads / Week
Parent folder			
asioproxy_readme.txt	2015-05-29	1.5 kB	27
ASIOProxyInstall-0.7.3.zip	2015-05-29	266.3 kB	191
ASIOProxyInstall-0.7.2-IntelC++ .zip	2015-04-12	238.8 kB	9
ASIOProxyInstall-0.7.1.2.zip	2014-05-12	239.7 kB	25
ASIOProxyInstall-0.6.5.zip	2013-07-29	149.3 kB	8
ASIOProxyInstall-0.6.4.zip	2013-05-06	144.2 kB	5
ASIOProxyInstall-0.6.3.zip	2013-04-24	148.5 kB	4
Totals: 7 Items		1.2 MB	269

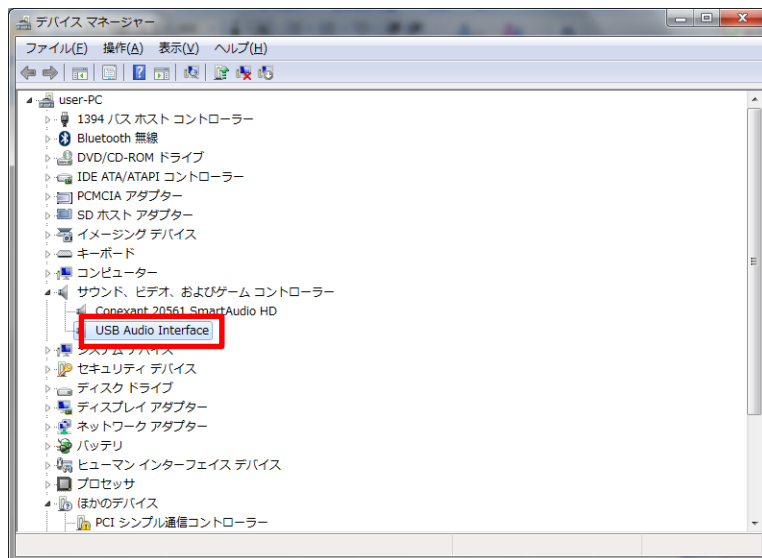
4.パソコンの USB に AL-9628D を接続します。

下記のドライバーソフトウェアのインストールが始まります。
インストールが終わるまでお待ちください。

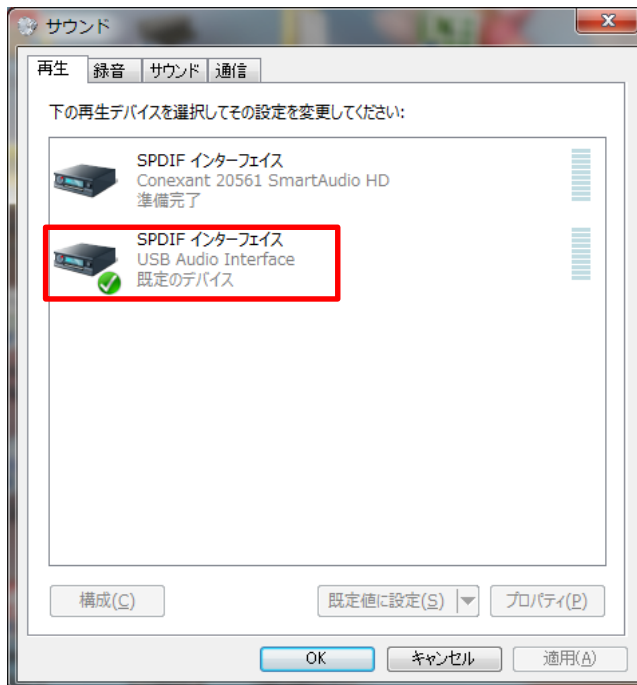
インストールが終了しますと下記の画面になります。



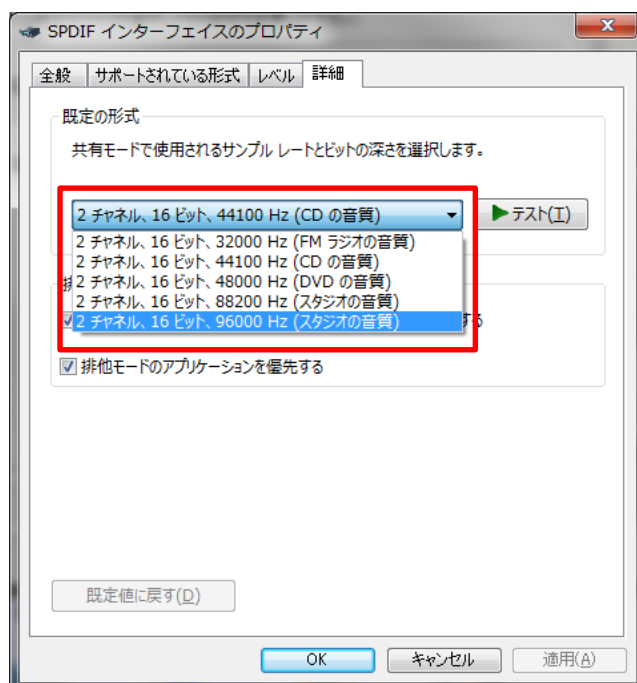
デバイスマネージャーには USB Audio Interface が表示されます。



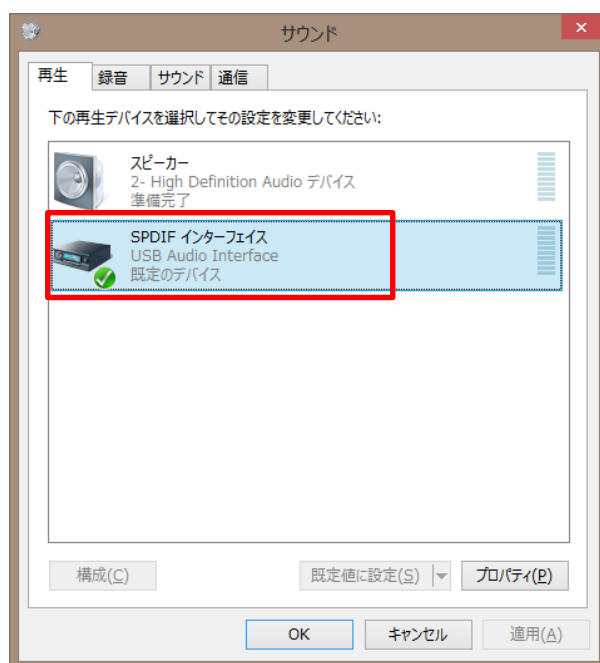
サウンドプロパティで USB Audio Interface が表示されますと完了です。
Windows Vista / 7 のサウンドプロパティです



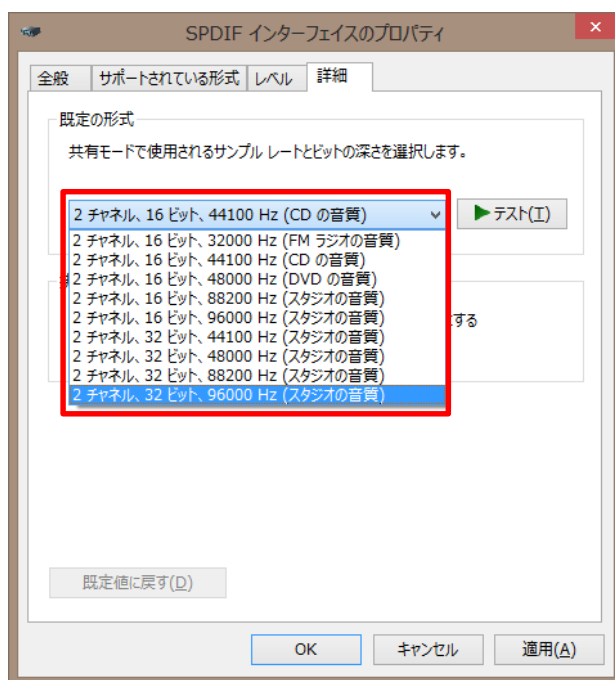
Windows Vista / 7 での SPDIF インターフェイスのプロパティです。
最大 2 チャンネル、**16 ビット**、**96000Hz(96KHz)**の表示になります。



Windows 8 / 8.1/ 10 のサウンドプロパティです。



Windows 8 / 8.1/ 10 での SPDIF インターフェイスのプロパティです。
最大 2 チャンネル、**32 ビット**、**96000Hz(96KHz)**の表示になります。

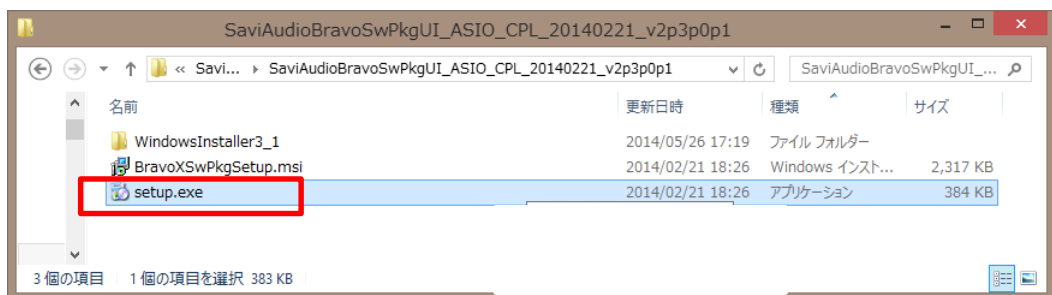


5.ASIO ドライバーのインストールを行います。

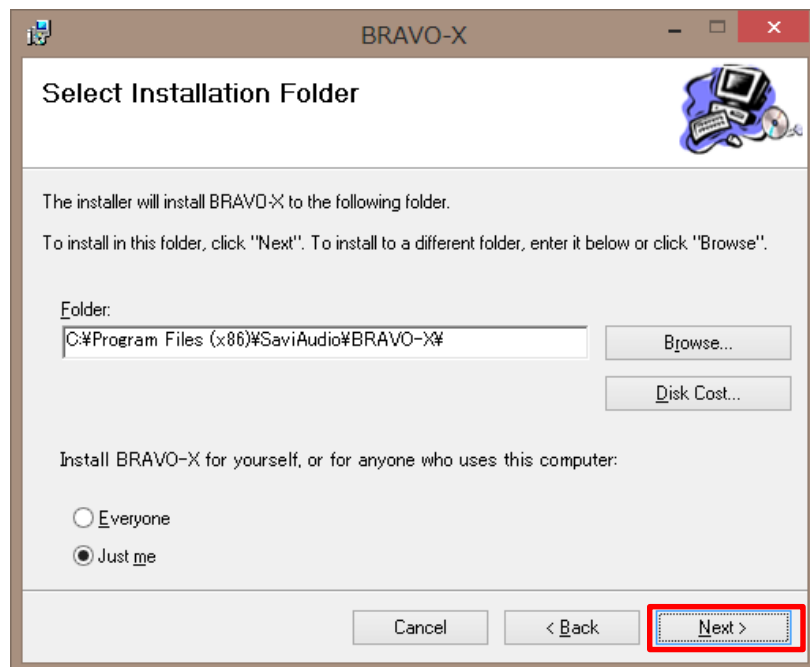
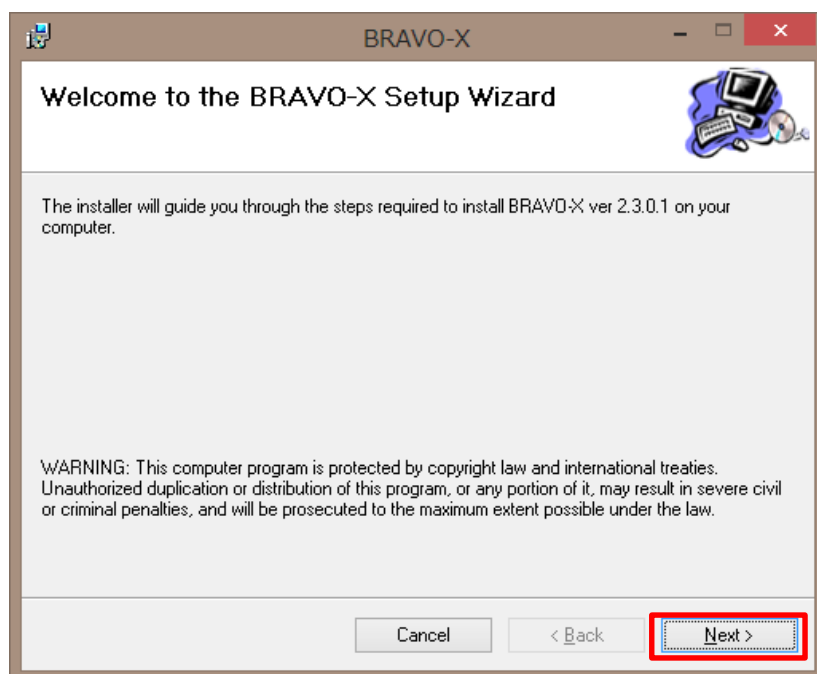
「SaviAudioBravoSwPkgUI_ASIO_CPL_20140221_v2p3p0p1」を開きます。

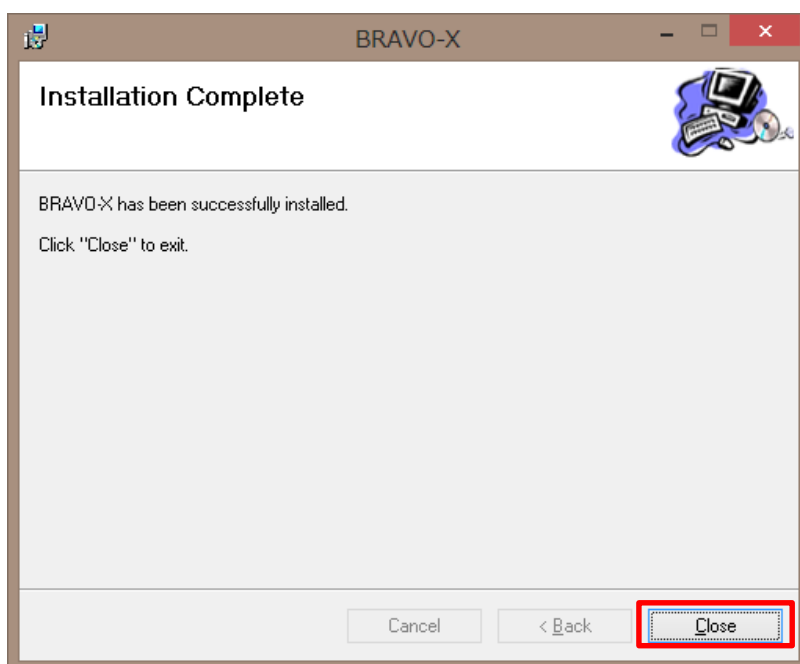
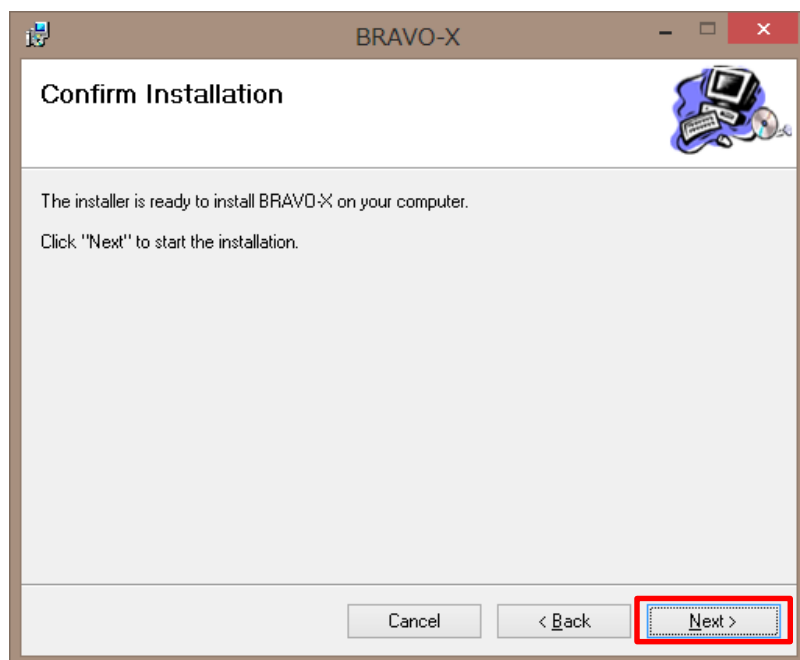


ASIO ドライバースフト「**setup.exe**」をインストールします。



BRAVO-X ドライバーをセットアップをして行きます。





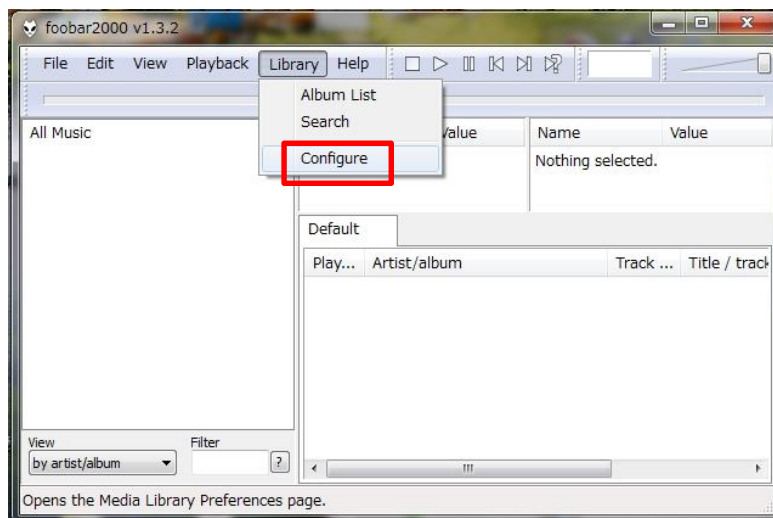
□

6.foo_dsd_asio の設定

DSD を再生する機器、DSD の送り方を設定します。

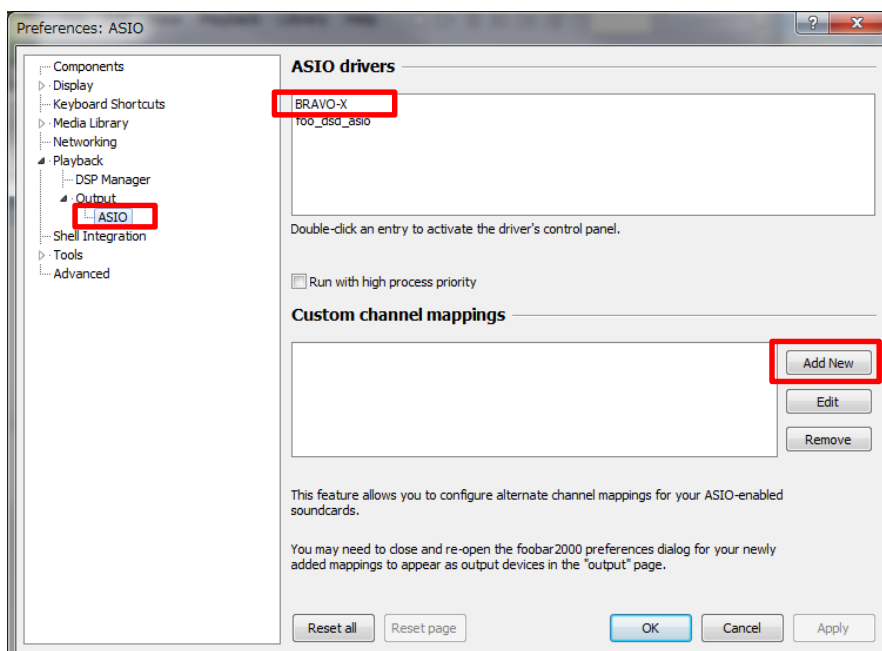
foobar2000 の設定に入る前に PC と DSD を再生する機器を USB ケーブルで繋げて下さい。

foobar2000 を起動してメニューの Library → Configure をクリックすると Preferences ウィンドウが表示されます。

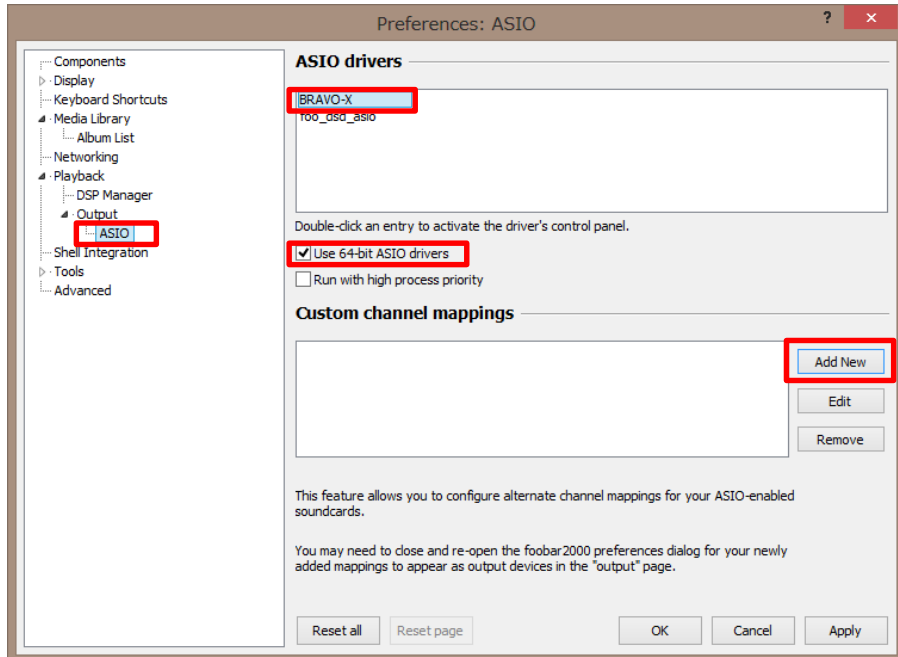


Preferences ウィンドウの Playback → Output → ASIO を選択すると下図のように右側の画面が変化しますので、Add New ボタンを押して下さい。

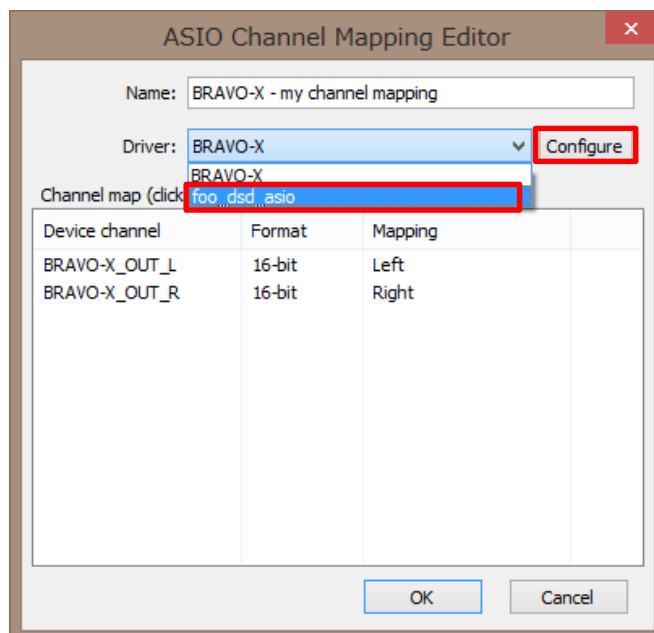
Windows OS が 32Bit の時は下記のようになります。



Windows OS が 64Bit の時は Use-64Bit ASIO drivers にチェックをいれてください。



Driver をクリックして、foo_dsd_asio を選択し、configure ボタンを押して下さい。

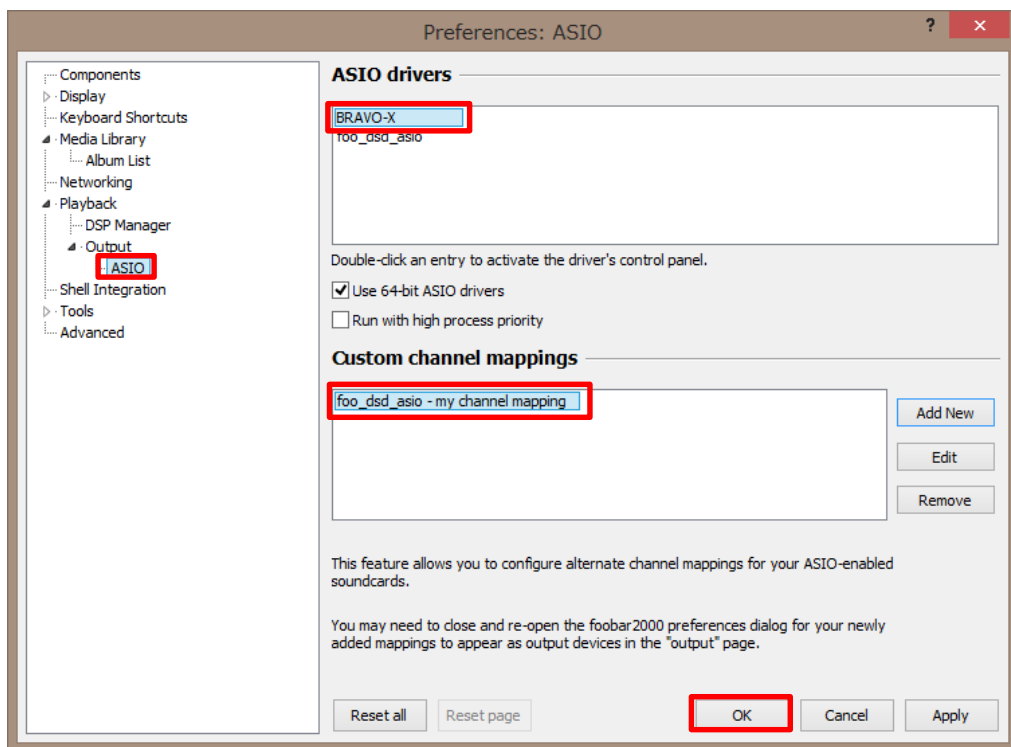


configure ボタンを押すと foo_dsd_asio の設定ウインドウが出てきますので、各項目を下記の表のとおり指定してから右上の × ボタンを押しウインドウを閉じて下さい。

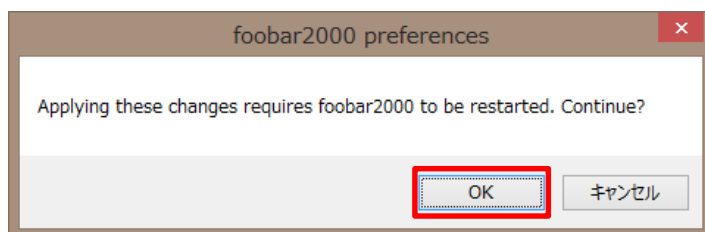
ASIO Driver	BRAVO-X
DSD Playback Method	Asio Native
DSD to DSD Method	None
PCM to DSD Method	None
DSD to DSD Method Fs	DSD64 (2.8MHz only)
PCM to DSD Method Fs	DSD64 (2.8MHz only)

ASIO Channel Map に BRAVO-X-OUT-L と BRAVO-X-OUT-R が設定されていることを確認してください。確認後 OK を押します。

Preferences ウィンドウの foo_dsd_asio-my channel mapping が表示される事を確認して OK をボタンを押して下さい。



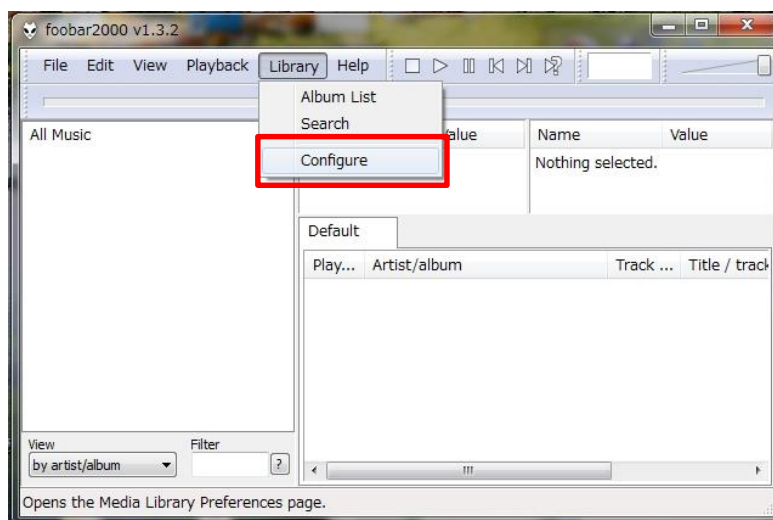
foobar2000 のリスタートをおこないますので OK ボタンを押してください。



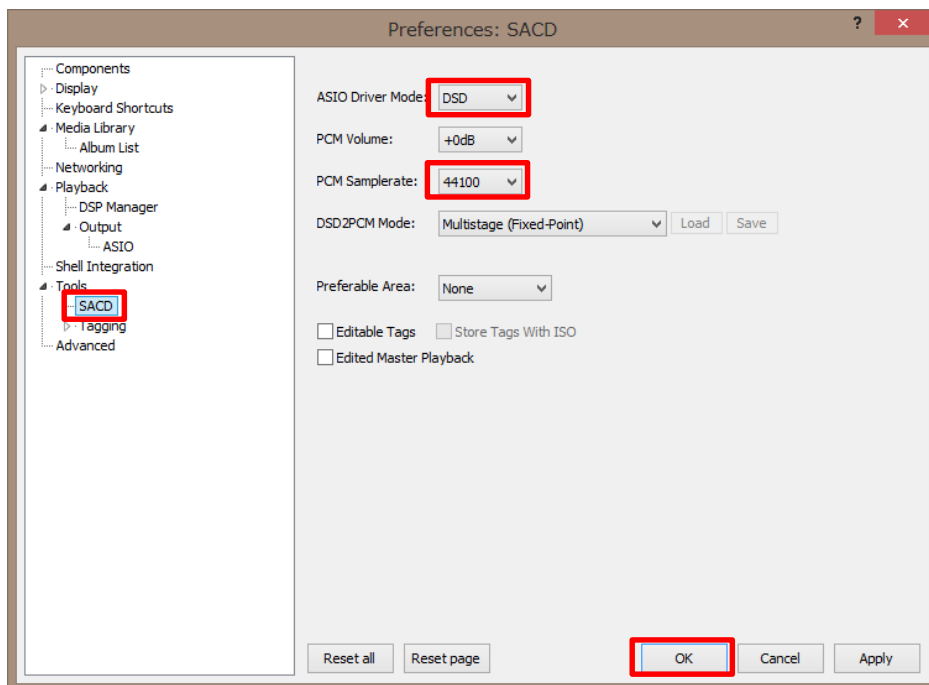
7.SACD の設定

DSD の再生方法の設定を行います。

SACD の設定をします。foobar2000 を起動してメニューの Library→ Configure をクリックして Preferences ウィンドウを表示して下さい。



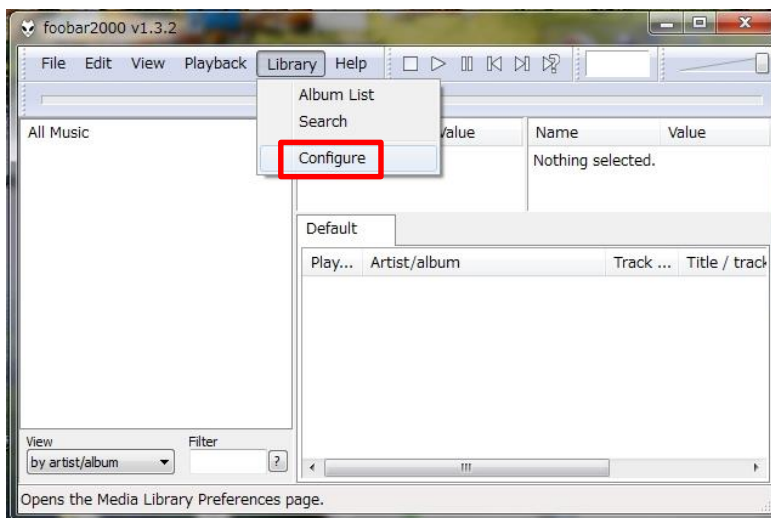
Preferences ウィンドウの Tools → SACD を選択すると下図のように右側の画面が変化しますので、ASIO Driver Mode を DSD に設定してから OK ボタンを押して下さい。



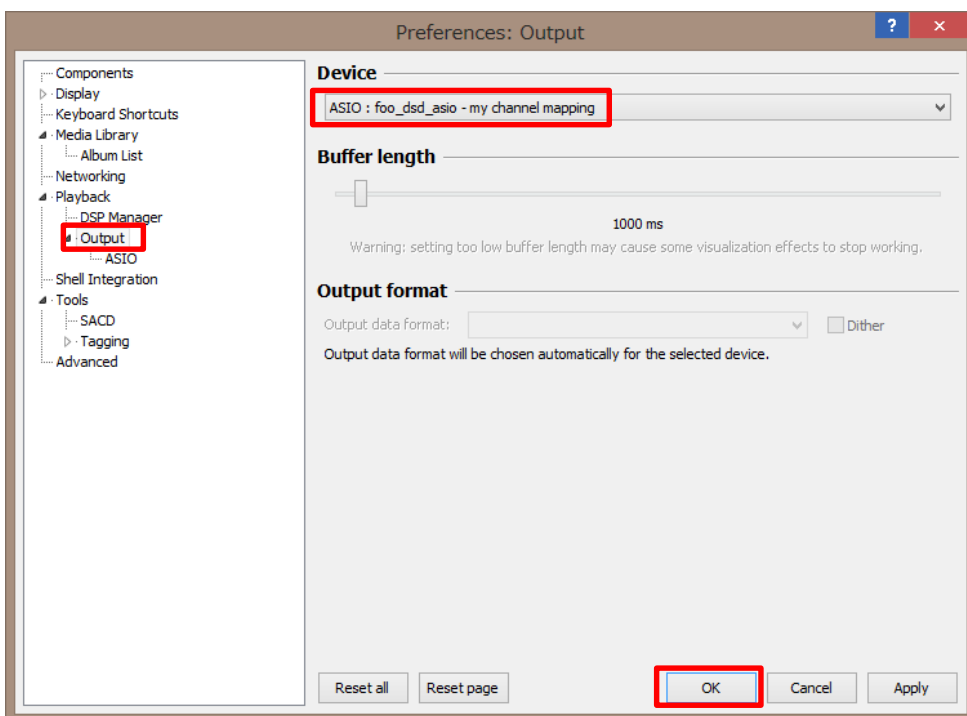
8.Output の設定

Output (再生デバイス) に foo_dsd_asio を設定します。

foobar2000 を起動してメニューの Library→ Preferences をクリックして Preferences ウィンドウを表示して下さい。



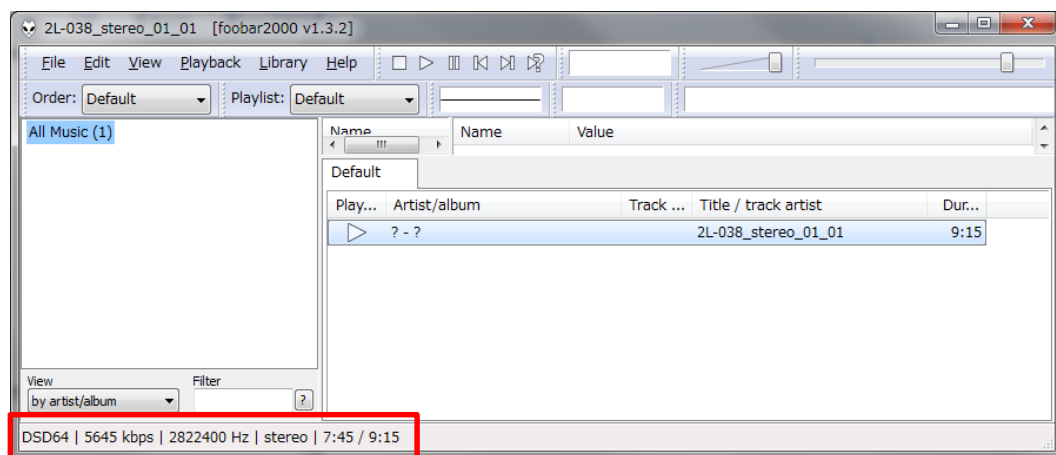
Preferences ウィンドウの Playback → Output を選択すると下図のように右側の画面が変化しますので、Device に ASIO : **foo_dsd_asio-my channel mapping** を選択してから OK ボタンを押してください。



9.DSD の再生

プレイリストに DSD ファイル (dsf, dff) を追加すれば、flac / wav / mp3 ファイル等と同様に再生することができます。

※DSD の再生中はパソコンでのボリュームコントロールが利きません。機器側で調整して下さい。



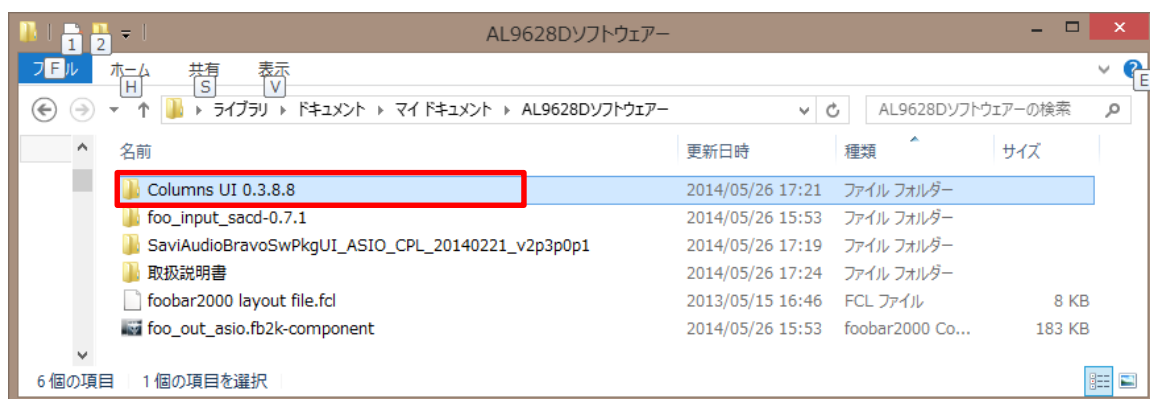
10. Column UI プラグインのインストールと設定

ここから先は DSD の再生とは直接関係ありません。必要な方のみ読み進めてください。

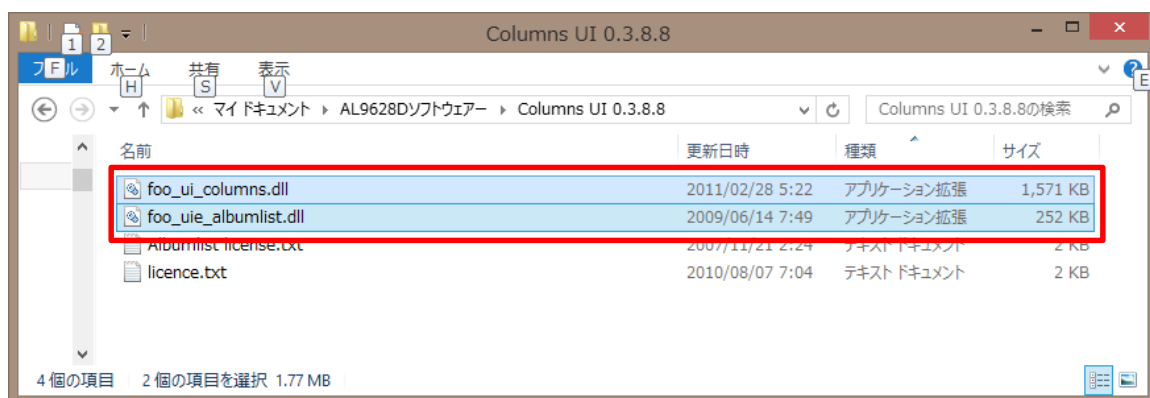
foobar2000 のデフォルトの表示のままでは再生するまでファイルの種類やサンプリングレートがわかりません。ここではプレイリストに登録しているファイルの種類やサンプリングレート等を表示するように設定します。

foobar2000 を起動している場合は終了してください。

付属の SD カードあるいは CD のメニュー画面で「foobar2000 用 Columns UI プラグイン(Columns UI 0.3.8.8)の表示」をクリックしてください。



下記のウィンドウ(エクスプローラー)が表示されますので「foo_ui_columns.dll」と「foo_uie_albumlist.dll」の 2 つのファイルをコピーしてください。

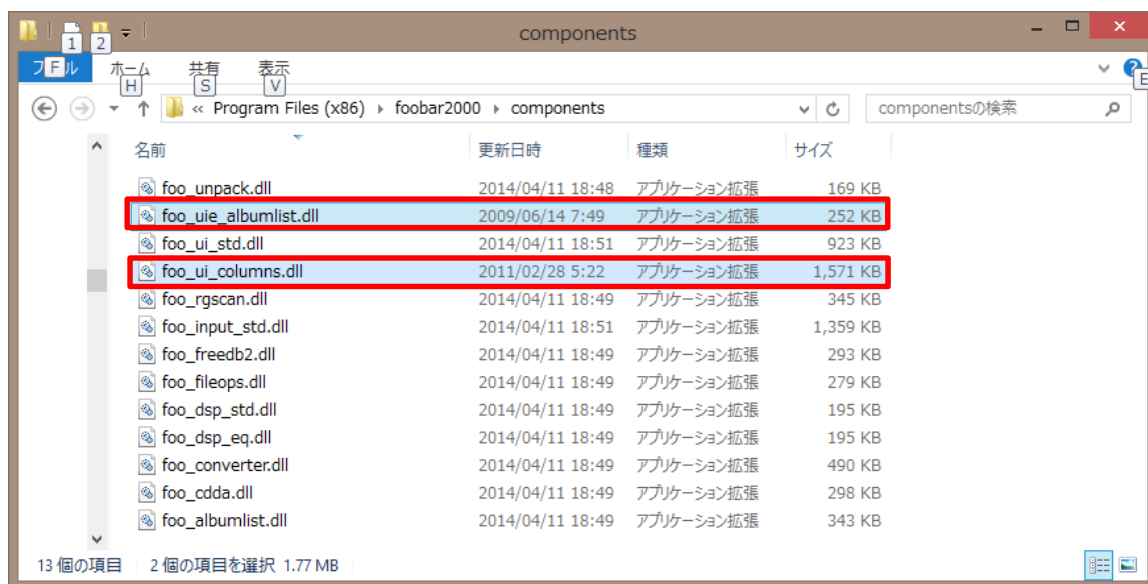


エクスプローラーで foobar2000 をインストールしたフォルダの直下に「**components**」というフォルダがあるのでそのフォルダに**コピーしたファイルを張り付けてください**。

foobar2000 をデフォルトのままインストールした場合は
C:\Program Files ¥foobar2000¥components

または
C:\Program Files (x86)¥foobar2000¥components
になります。

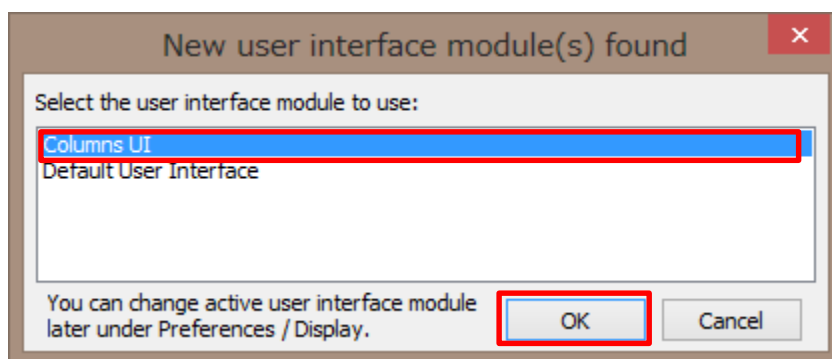
貼り付けの際に警告がでることがありますが許可して貼り付けを続行してください。



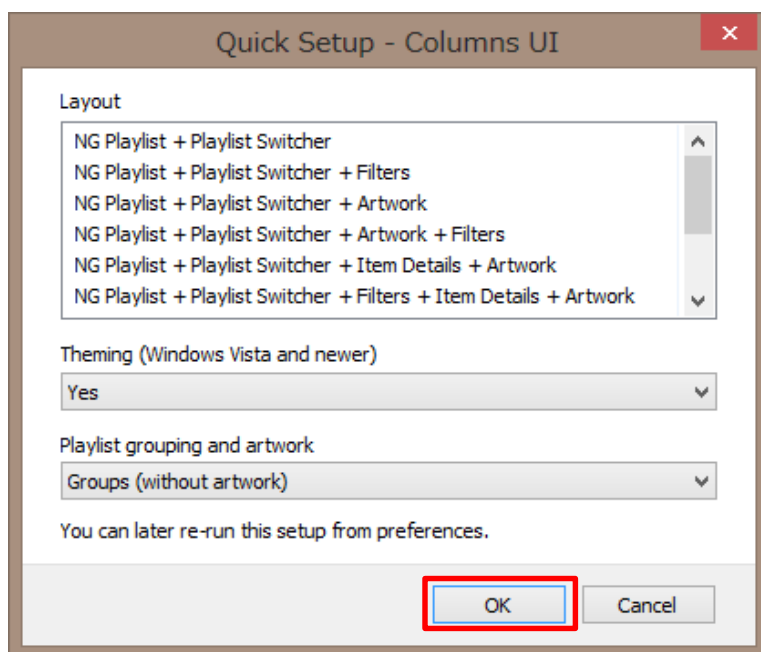
foobar2000 の表示の設定を行います。

foobar2000 を起動して下さい。起動すると下記の画面が表示されます。

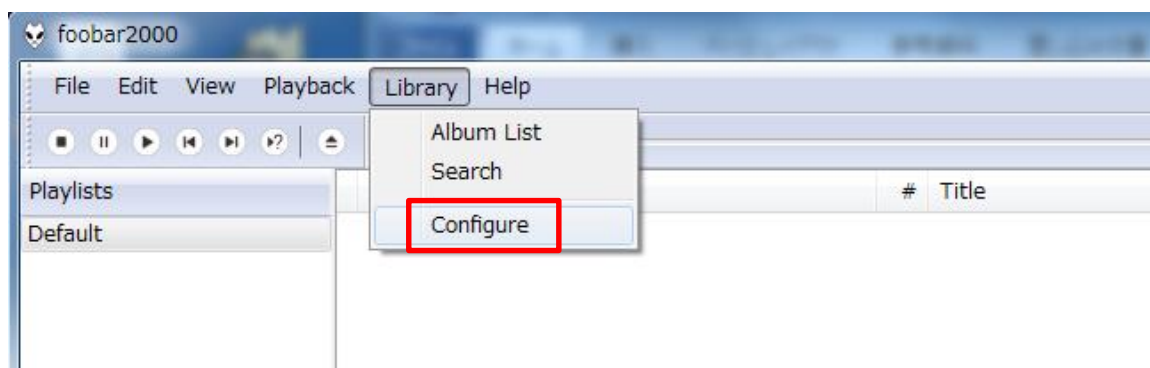
Columns UI を選択して OK ボタンを押してください。



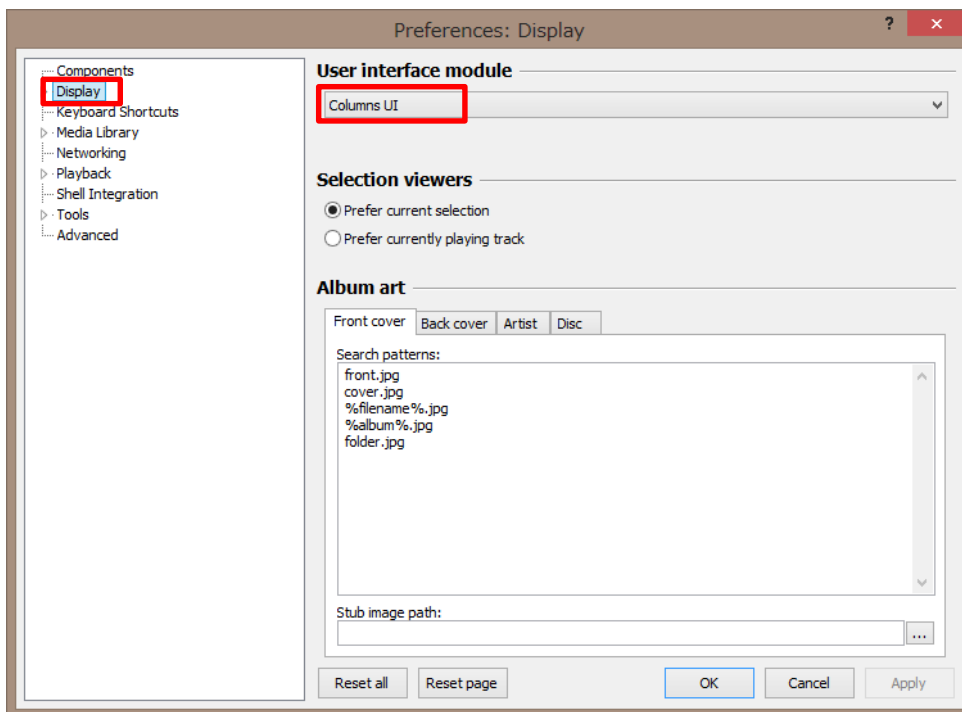
次に下記の画面が出てきますが、ここでも OK ボタンを押してください。



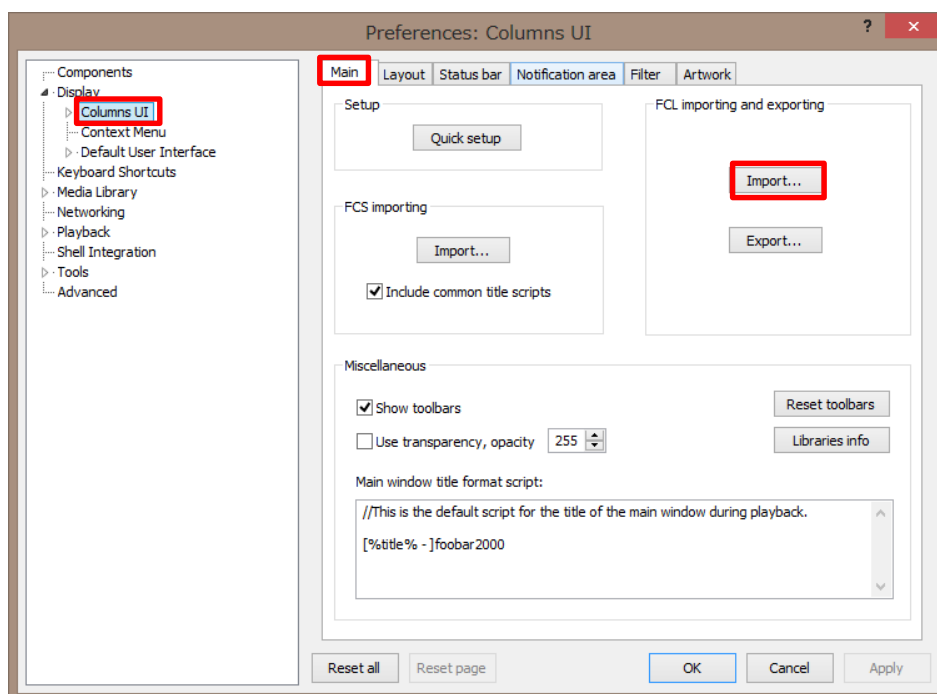
foobar2000 が立ち上がりますのでメニューの Library→ Configure をクリックして Preferences ウィンドウを表示して下さい。



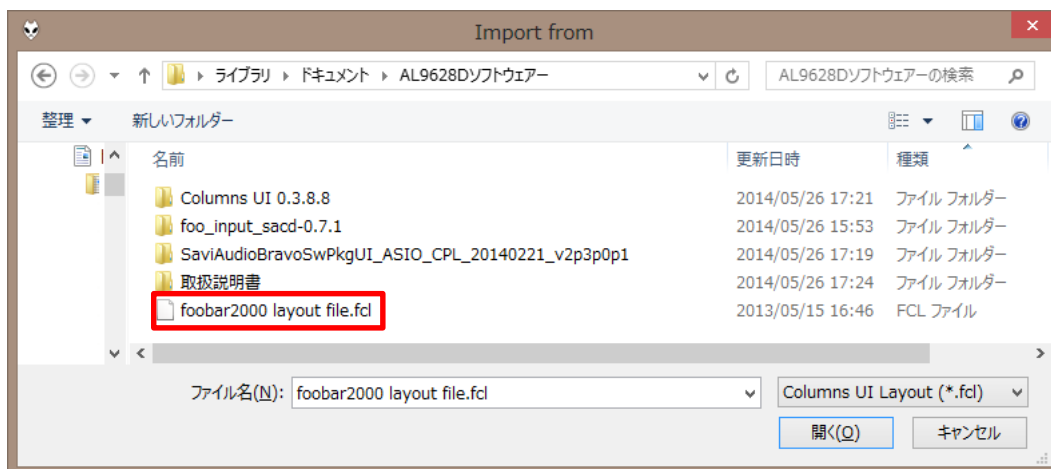
Preferences ウィンドウの Display を選択し、Columns UI が選択されていることを確認してください。
Columns UI が選択されていない場合は Columns UI を選択してください。



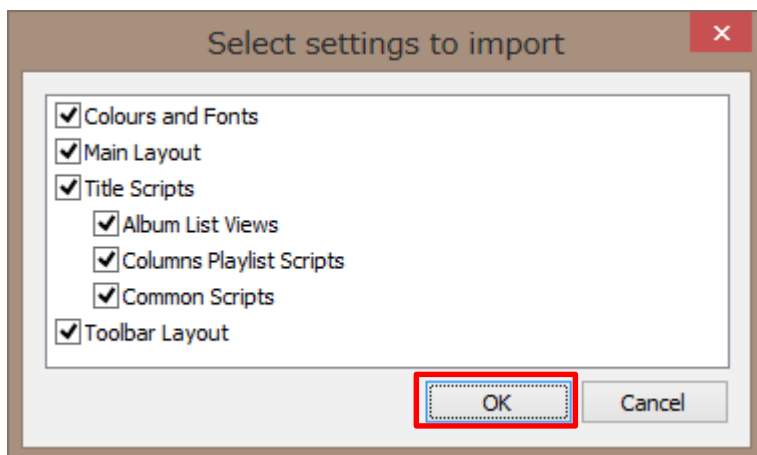
次に Preferences ウィンドウの Display → Columns UI を選択し、Main タブを選択すると下記の表示になりますので Import ボタンをクリックしてください。



ファイルの選択画面が表示されますので CD 内の”foobar2000¥ foobar2000 layout file.fcl”を指定してください。



下記の画面が表示されますので OK ボタンを押せば設定終了です。



Columns UI およびは Album List プラグインの最新版は foobar2000 の Components ページにあります。foobar2000 の Components ページの Columns UI... (...はバージョン名)と Album list panel...です。それぞれクリックしてプラグインのダウンロードページに移動してダウンロードしてください。

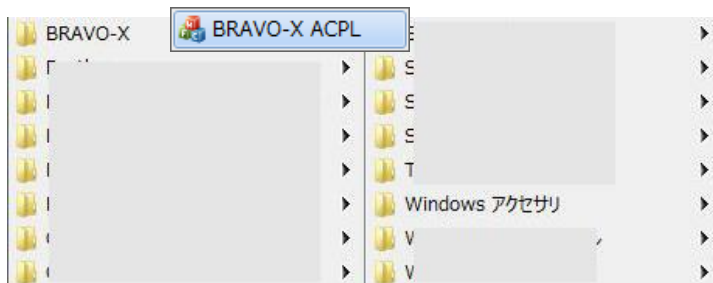
<http://www.foobar2000.org/components>

(Components ページアドレス)

11.BRAVO-X サウンドツールの説明



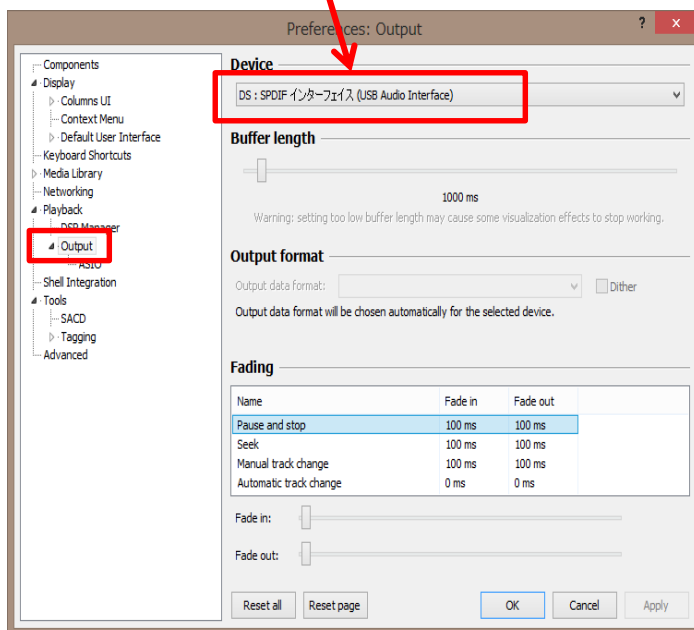
[スタート]□[プログラム]で BRAVO-X を開き BRAVO-C-CPL を起動します。



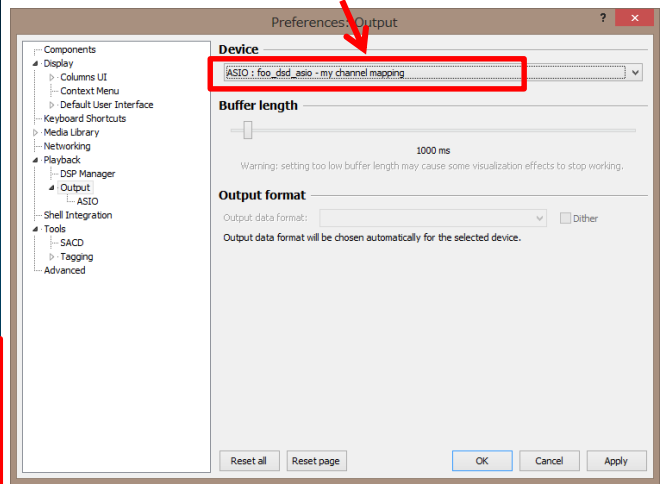
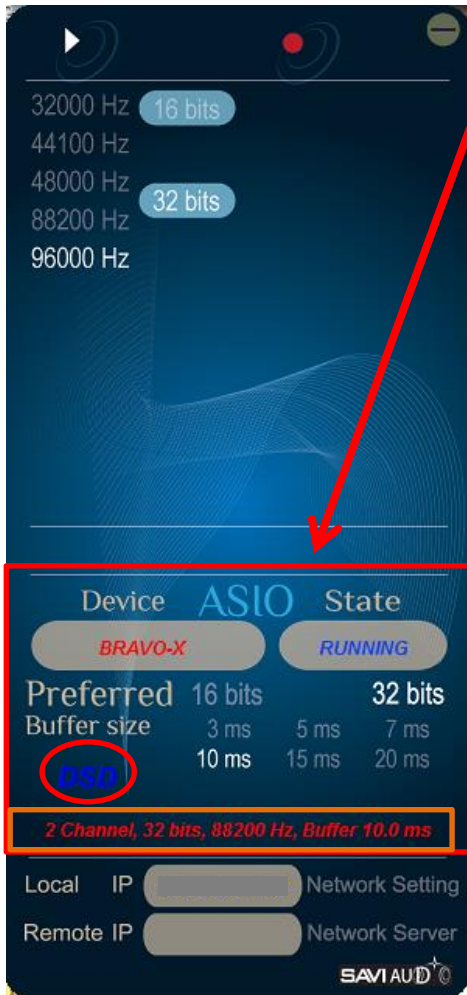
BRAVO-X サウンドツール画面です。



foobar 2000 の Preferences: Output で
DS: (ダイレクトサウンド)SPDIF インターフェイス
(USB Audio Interface)を設定することで
BRAVO-X サウンドツールのサンプリング周波数
32kHzー96kHz/ 16Bit/32Bit の変更ができます。



foobar 2000 の Preferences: Output のプロパティから ASIO:foo_dsd_asio-my channel mapping を設定することで BRAVO-サウンドツールの ASIO の状態がモニターできます。サンプリング周波数と PCM / DSD の再生状態がモニターできます。PCM では Preferred で 16Bit / 32Bit に設定可能 PCM は 44.1kHz-96kHz / 16Bit / 32Bit の表示です。DSD は 88.2kHz / 32Bit の表示となります。



※本書では、foobar2000 (Windows)、DSD ネイティブ再生の方法を記載しています。他の DSD 対応音楽プレーヤーをご使用の場合は、ご使用になる音楽プレーヤーの取扱説明書やホームページなどを参照してください。

※本書に記載されている内容はバージョンアップなどによりメニュー表示や設定方法が変わる場合があります。2015 年 8 月に Windows 10 用に一部追加しております。

※本書の一部または全部を無断で複写・複製・転載することを禁じます。



本 社 新潟県上越市中郷区二本木 886-2 〒949-2304
TEL: 0255-78-7870 FAX: 0255-78-7870

ホームページ <http://www.amulech.com>
注文メール order@amulech.com
質問メール inquiry@amulech.com

201508 Rev2.00